

令和 3 年度

廿日市市シティプロモーション業務

実施報告書及び
効果検証報告書

令和 4 年 3 月

廿日市市経営企画部
シティプロモーション室

【実施報告書及び効果検証報告書・目次】

1.はつかいち再発見講座「廿学（はつがく）」.....	1
(1) 概要.....	1
(2) 廿学（オンライン授業の一覧）	2
(3) 廿学ラジオ（ラジオ放送の一覧）	3
(4) 広報活動.....	5
(5) アンケート結果サマリー.....	8
(6) 効果検証.....	18
2.メディアプロモーション.....	20
(1) 概要.....	20
(2) メディアプロモーション活動.....	22
(3) 効果測定調査.....	24
3.ふるさと学習発表会.....	25
(1) 概要.....	25
(2) 支援業務一覧.....	25
(3) 対象校への研修・学習支援.....	27
(4) ふるさと学習オンライン発表会（小・中学校版）の開催.....	31
(5) ふるさと学習オンライン発表会（高等学校版）の開催.....	32
(6) 効果検証.....	34
4.子育て世代による座談会のウェブメディア配信.....	35
(1) 実施概要.....	35
5.プロモーションツールの作成.....	36
(1)「廿日市市ライフスタイルコンセプトブック」※デジタルブック.....	36
(2)「廿日市市ライフスタイルブック ちいと山・ぶち山編」※デジタルブック.....	37
(3)「はつかいち佐伯・吉和ドライブ手帖 ちいと山・ぶち山編」※デジタルブック.....	38
(4)「LIFE STYLE WEB BOOKS」.....	38
(5) 効果検証.....	39
6.「ちょうどいい、みつけた。廿日市市」ロゴタイプ ^o の活用.....	41
(1)イベント等の装飾用のぼりとロールアップバナー製作.....	41
7. 効果測定調査.....	42
(1)調査概要.....	42
(2)効果測定調査の結果.....	43

1.はつかいち再発見講座「廿学（はつがく）」

「廿日市市」を「学ぶ」場として、本市に関わり活動している様々な分野の先生を迎え、知識や経験、思いなどを共有しながら、多角的な視点でその魅力を学べる授業（廿学）を実施。2年目となる今年度は幅広い層の参加促進を目的に、観光、産業、スポーツなど本市の多様な魅力を発信していくような授業を企画。また、若い世代への普及も意識した「廿学ラジオ」においては、地域の高校生が廿日市市への理解を深め、その思いを発信することで愛情や誇り、自負を育む機会の提供を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で引き続きオンライン参加型の授業を行ったが、当日リアルタイムで参加された方に加えて、後日アーカイブ動画で視聴された方もおり、結果的に多くの方々に廿学を体験していただくことができた。

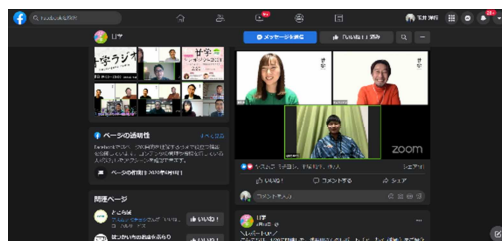
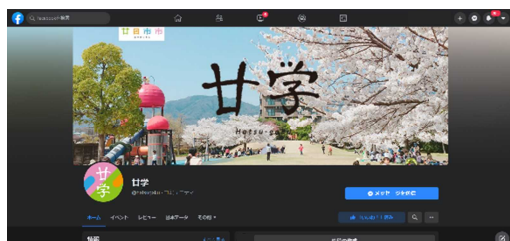
(1) 概要

日 時：令和3年6月～令和4年3月

開催方法：期間中に8名の先生が参加



廿学 WEB サイト <https://www.hatsu-gaku.com/>



廿学 Facebook ※フォロワー数 557 名※令和4年3月31日時点



廿学 LINE ※友達登録者数 185 名 ※令和4年3月31日時点

(2) 廿学（オンライン授業の一覧）

本市で活躍しているさまざまな分野の方から、計 8 名の先生に出演いただいた。授業の様子を記録したアーカイブ動画は廿日市市の Youtube チャンネルから視聴が可能。



① ハーストリープラス

代表取締役 さとう みどり氏

開催日：令和 3 年 6 月 20 日（日）

テーマ：「宮島口って面白い！」



② 宮浜観光株式会社

代表取締役社長 檜谷 直史氏

開催日：令和 3 年 6 月 20 日（日）

テーマ：「宮島から一番近い温泉郷」



③ めだかの館

代表 大場 幸雄氏

開催日：令和 3 年 8 月 20 日（金）

テーマ：「真っ赤なメダカの自由研究」



④ 株式会社 WOODPRO

代表取締役社長 中本 敬章氏

開催日：令和 3 年 8 月 20 日（金）

テーマ：「杉足場板の自由研究」



⑤ 株式会社シブヤ

代表取締役 渋谷 憲和氏

開催日：令和 3 年 10 月 20 日（水）

テーマ：「ドリル×ものづくり」



⑥ 株式会社イシカワ

代表取締役 石川 直寛氏

開催日：令和 3 年 10 月 20 日（水）

テーマ：「豆×ものづくり」



- ⑦ **ベースボールクリニックコーチ**
広島県・中四国女子野球アンバサダー
浅井 樹氏
 開催日：令和4年1月20日（木）
 テーマ：「女子野球×はつかいち」



- ⑧ **アーチェリー選手 東京オリンピック銅メダリスト**
河田 悠希氏
 公開日：令和4年1月20日（木）
 テーマ：「アーチェリー×はつかいち」

(3) 廿学ラジオ（ラジオ放送の一覧）

FM はつかいちにおいて、廿日市市内の高校生が出演する「廿学ラジオ」を放送。5校の生徒が持ち回りで出演し、高校生ならではの視点で本市への思いを語っていただいたり、廿学から学んだことを発表するなどして地域への理解深め、シビックプライド醸成に資する取り組みを行った。

放送：毎月第2・4金曜日 19:00～20:00 再放送：毎週土曜日 15:00～16:00

形式	回数	日時	出演者
ラジオ	1	6月11日	金 <<企画① 廿学ってなんだ!? 平尾順平>>
授業	1	6月20日	日 ① 佐藤先生：ハーストリープラス ② 檜谷先生：宮浜グランドホテル
ラジオ	2	6月25日	金 <<企画② 高校生の心を掴む！ 大窪シゲキ>>
ラジオ	3	7月9日	金 廿日市西高校(1)
ラジオ	4	7月23日	金 宮島工業高校(1)
ラジオ	5	8月13日	金 山陽女学園高等部(1)
授業	2	8月20日	金 ③ 中本先生：株式会社WOODPRO ④ めだかの館
ラジオ	6	8月27日	金 佐伯高校(1)
ラジオ	7	9月10日	金 廿日市高校(1)
ラジオ	8	9月24日	金 廿日市西高校(2)
ラジオ	9	10月8日	金 宮島工業高校(2)
授業	3	10月20日	水 ⑤ 渋谷先生：株式会社シブヤ ⑥ 石川先生：株式会社イシカワ
ラジオ	10	10月22日	金 山陽女学園高等部(2)
ラジオ	11	11月12日	金 佐伯高校(2)
ラジオ	12	11月26日	金 廿日市高校(2)
ラジオ	13	12月10日	金 廿日市西高校(3)
ラジオ	14	12月24日	金 宮島工業高校(3)
ラジオ	15	1月14日	金 山陽女学園高等部(3)
授業	4	1月20日	木 ⑦ 浅井先生：ベースボールクリニックコーチ ⑧ 河田先生：アーチェリー選手
ラジオ	16	1月28日	金 佐伯高校(3)
ラジオ	17	2月11日	金 廿日市高校(3)
ラジオ	18	2月25日	金 <<企画③ 廿学まとめ>>



新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、スタジオとオンラインを使い分け放送を行った。



甘学ラジオ 特設ページ <https://761.jp/pickup/hatsugaku/>

ラジオ番組の音源をアーカイブしており、番組を繰り返し確認することが可能

(4) 広報活動

廿学への参加者募集のため各種媒体を活用した広報活動を実施。

① 広報はつかいちへの参加募集記事掲載

発行：令和3年8月1日

発行：令和3年10月1日

②Instagram への参加募集広告配信

配信エリア：広島市、廿日市市、安芸郡、呉市、東広島市、福山市

③Yahoo への参加募集広告配信

配信エリア：広島県



広告バナー（6/20、8/20、10/20、1/20）



広告配信イメージ

④中国新聞タブロイド紙「アシタノ」への参加募集広告掲載

ちょうどいい、あつめた。 甘日市市

参加無料

甘学 6月のオンライン授業

DATE 6/20 (日) TIME 10:00 ~ 12:00

甘日市市の魅力を再発見する
オンライン授業を開催！
「人」や「まち」とつながることで未来の
「甘日市市」をいっしょに考えてみませんか？

参加申し込みは
こちらから！

●申込人数：50名(先着順) ●申込期限：6月20日(日)9:00

今回の先生は…

檀谷 直史さん HITANI NAOFUMI
宮浜観光(株)
代表取締役社長

さとう みどりさん SATO MIDORI
ハースト・ワイプラス
代表取締役

甘学 8月の
オンライン授業

DATE 8/20 (金) TIME 19:00 ~ 21:00

参加無料
定員50名
(先着順)

甘日市市の魅力を再発見する
オンライン授業を開催！
「人」や「まち」とつながることで未来の
「甘日市市」をいっしょに考えてみませんか？

参加申し込みは
こちらから！
申込期限：8/20(金)18:00

今回の先生は…

大場 幸雄さん Ooba Yukio
めだかの館代表

中本 敬章さん NAKAMOTO HIROAKI
株式会社WOODPRO
代表取締役社長

⑤甘学の告知用チラシ

甘学

甘日市市を、学ぶ。甘日市市で、学ぶ。

「甘学」は、甘日市市を学ぶ、甘日市市で学ぶ。甘日市市の魅力を再発見する、オンライン授業を開催！「人」や「まち」とつながることで未来の「甘日市市」をいっしょに考えてみませんか？

1月のオンライン授業

スポーツのまち はつかいち ～女子野球とアーチェリー編～

今日の先生は…

浅井 樹さん ASAI ITSUKI
ベースボール・マガジン社
編集・中田大志郎
アドバイザー

河田 悠希さん KAWATA YUKI
アーチェリー選手
東京オリンピック代表選手

DATE 1/20 (木) TIME 19:00 ~ 21:00

参加無料

お申込みはオンラインにて

詳しくは
甘学ホームページ
をご覧ください

⑥ 廿学ラジオ ラジオ CM

廿学ラジオ 様 (20秒CM用)	
キムラ	パーソナリティ キムラミチタです。
東園	東園恵です。
キムラ	廿日市の高校生と、 世代を超えて 楽しく真剣に未来の『廿日市』を考える番組
二人	「廿学ラジオ」
東園	毎月第2第4金曜日 午後7時から放送！ 再放送は翌日午前10時から、 FMはつかいちホームページからアーカイブ配信も！
二人	お楽しみに！

(5) アンケート結果サマリー

[6/20 開催]

• 参加人数

さとうみどり先生「宮島口って面白い！」：44名

檜谷直史先生「宮島から一番近い温泉郷」：42名

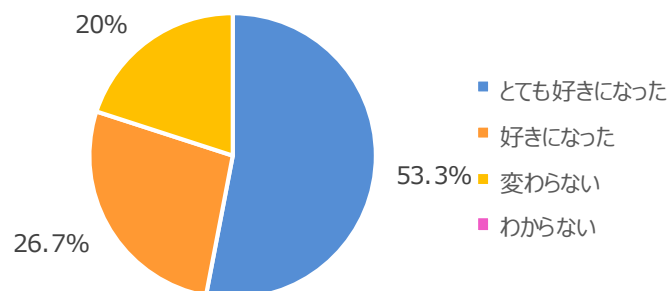
• アンケート回収数：15名

性別 男性：11名、女性：4名

年代 20代：2名、30代：4名、40代：3名、50代：2名、60代：4名

居住地 廿日市市：6名、広島市：6名、安芸郡：1名、東広島市：1名

Q.授業に参加して、廿日市市のことが前よりも好きになりましたか？



Q.授業に参加してみたの気づき、学んだこと、考えたことは？先生やスタッフへのメッセージなど

時間も丁度良いし廿日市市の魅力を再発見できます。ありがとうございます。

50代男性 廿日市市

生まれと前職の活動エリアと今の営業活動エリアが廿日市市なので、参加しました。今後も継続的に参加します。MCのお二人もメディアを通じたり、お仕事などでリアルでお会いしたこともあるので、面白かったです。また参加者の方も知り合いがいだったので、再会でできて良かったです。ありがとうございます。50代男性 廿日市市

お二人の先生のお話がとてもわかり易く、ためになりました。また、こんなにユニークな先生がいるということ自体が廿日市の魅力になっていました。あと、運営されている廿学のスタッフの皆様も親しみやすく、朝からとてもよい時間を過ごさせていただきました。参加して良かったです。

30代男性 広島市

廿日市市の人材も豊富ですね。60代男性 廿日市市

今回も素敵なお話を聞くことができ、このような機会を作っていただきありがとうございます。宮島口にepiloがあることを知らなかったで、帰国した際に行きたいところリストがまた増えました。WEBサイトを拝見すると、食材や雑貨など様々なものが販売されていたので、県外の方だけでなく、地元の友達や家族にもプレゼントしたいと思いました。地元のものなのに、手に取らないことも多いかと思うので知ってもらきっかけにしたいです。また、宮浜温泉の檜谷さんのお話では、世界のオイスターフェスティバルをしたいというようなお話があり、ぜひ行きたいので開催を楽しみにしています。牡蠣は苦手だという方も一定数いらっしゃると思うので、大野のあさりもありますし、牡蠣以外の貝も楽しめます！というのを推すとよさそうだな～と考えていました。いろいろなお店に足を運ぶきっかけにもなるイベントだと思うので、特にコロナの後は飲食店の方もお客さんも楽しめるなと感じました。ニュージーランドには、牡蠣以外にtuatuaと呼ばれるあさりのような貝やダイヤモンドシェルと呼ばれる貝もあるので、ぜひ扱ってみてほしいです！美味しいです。最後になりますが、地元の方が良いというお店や場所を知っていただくことが大事ということをおっしゃっていたかと思いますが、本当にそうだなと思います。ガイドブックを持ち歩けない自転車旅に出た時に、地元の方におすすめしていただいたお店は美味しくて大満足だったことを思い出しました。改めてにはなりますが、廿日市が好きな方々が多くいらっしゃり、個々で活動されているのを知ることができ、私ももっと廿日市が好きになりました。将来的には不自由ない英語で魅力発信や案内ができるようになる為にも、これからも頑張ります。本当にありがとうございます！30代女性 ニュージーランド

宮島口や宮浜温泉がより身近になりました。60代男性 廿日市市

賑わいを生み出すために、その地域に住む人々の地元愛をいかに高めるかが大切なことが理解できました。60代男性 安芸郡

今回初参加だったのですが、かなりの人数の方が参加していて廿学というものの役割の重要さなどが分かりました。さとう先生の自分のやりたいことなどを実際にやってみて、相手に考えを示すという考えはとても参考になりました。また、お話をいろいろ聞いてみたいと思いました。20代男性 広島市

宮浜温泉には訪れたことはありませんでしたが、お話を伺って、行きたくなりました。一先ず、日帰り温泉で利用してみたいです！ さとうさんの取り組みをお聞きして、宮島を目的地にしている関係から、これまで宮島口は素通りしていたところだったので、目的地を宮島口にして、訪れてみたくなりました。宮島口を今、中心に取り組みられています、いずれ廿日市市全体を視野に色々動かれる考え(取り組みを波及させる)があるのかは聞いてみたかったです。30代男性 広島市

とても勉強になりました。前半の授業で先生が女性向けするためにネーミングに気を使っていると言っていました女性ならではの視点だと思いました。印象的だったのが地域に賑わいを起こすには人気のあるお店を『3つ』作る事。そのためには地域ぐるみで作っていくのが重要でこれが当たれば成功に近づける、地域ぐるみでの成功のアプローチを仕掛ける、斬新だと思いました。しかしカギとなるのがいかに自分たちのイベント情報を広くエンドユーザーに届けるにはどういう情報発信をすれば良いのか、ここが課題かと思いました。地域の自治会と連携事業にすれば、自治会の回覧板で案内すればアナログ世代にも広く確実に案内ができると思います。後半の先生もとても勉強になりました。

宮浜温泉という場所を開放する事で、地域活性化を起こしその柔軟性が新しい付加価値を生み出し最終的に宮浜温泉というブランド価値を高めていると思いました。活動の着想として商工会ベースなのかと思いました。ここを自治会と連携し地域の小学生や子供向けに一緒にイベントを行う事で今まで観光客呼び込みをターゲットとしていましたが、地域発信に変える事で地域住民が自ら企画を立ち上げイベントを行う、もっと廿日市全体を巻き込んだ事業になると思います。とにかく新しい事に柔軟にチャレンジする。とても勉強になりました。40代男性 廿日市市

宮浜温泉の歴史についてより詳しくなった。それとあらためて宮浜温泉のこじんまりとした地域にやさしいお祭りや、行事、地域の学校とのかかわりなどとても素晴らしいし、40年先のビジョンなどは、とても評価したい。私自身ももっと関って協力したい。また 広島の宮浜温泉に来て、山や海のアクティビティーを滞在型リゾート温泉にする方法を提案出来たらと思います。60代男性 廿日市市

開催直前にもリマインドメールが届くようになっていたのでしょうか？ 私には届かなかった（迷惑メールフォルダなどにも届いていない） ・最近、廿日市市内でも元気の良さを感じる宮島口、宮浜温泉の元気の源を感じることができたが、内容は知っていることがほとんどだった。その地のゲストを複数人登場させて、人と人とのつながりや楽しそうな様子をもっと伝わるような内容なら、もっと配信が盛り上がるのでは？ ・今回の参加者数は40人くらいだった。昨年からずっと参加者数が変わらないし、参加者も固定している感じで、広まっていないと感じる。シティプロモーションに多額の予算がついてこの結果が続くと、いかなものかと思う。Yahoo!広告の効果は出ているのだろうか？ 検証されているのか？ 新規参加者を増やそうと思うなら、経費があれば客寄せパンダ的なゲストを呼ぶとか、カーブなどキラーコンテンツをコラボするとか、インフルエンサーを呼んで、事前広報の部分でも協力してもらおうとか、ネットが使えない人向けに紙媒体の広報をして、パブリックビューイング的な場所を設けるとか、色々工夫できると思うがやらないのか？ せっかく良い取り組みをしているのに、広報ができていないので市民は誰も廿学存在を知らない。 40代男性 廿日市市

廿日市なら自分でも運転して行けるので、宮島だけでなく、宮島口や宮浜温泉にも行ってみたいと思いました。国内外に限らず、旅行しても現地の方々と触れ合うことが少ないのですが、今回のように現地に行く前にオンラインで実際に中継で話されている姿を見ると、行く楽しみがより沸いてきました。YouTubeでいろいろ見れますが、やはり生で話されているのは、心にぐっと入ってきました。 40代女性 広島市
パソコンの調子が悪くてzoomにアクセス出来ず、2時間目の授業しか聞けなかったのがとても残念です…アーカイブがあるとの事でしたので、また見させていただこうと思います。自分や人のためではなく、自分達の地域のために熱意をもって動く、ということが今と私には経験がないのですごいなあと思いつきながらお話を聞かせていただきました。次回も予定が合って参加枠が空いていれば参加させていただきたいな、と思っています。20代女性 東広島市
一緒に廿日市を盛り上げていきたいと改めて感じました。（所用により途中退出してしまい申し訳ありませんでした）30代男 広島市

Q.廿学で受けてみたい授業は？
廿日市市の未来像について、福祉、街づくりについて 50代男性 廿日市市
廿日市市の経済的発展の展望を聞いてみたい 30代男性 広島市
廿日市の伝統的な木工品を海外も含めて、今の世代にどのように伝えて良さをしてもらい販売できるか？というテーマ。全国から廿日市まで買いにこれなくても、ECで国内外にアピールして買ってもらいたい。その方法は何を参考にしたらいいか、先生に教えてもらいたいです。50代女性 広島市
D Xによりまちづくりなど 60代男性 廿日市市
廿日市の農林水産関係について聞いてみたいです。 30代女性 ニュージーランド
いろいろな活動をされている方 宮島をもっと知りたい。70代以上女性 広島市
歌手 10代女性 広島市
宮島はシリーズでやって欲しいです。50代男性 廿日市市
大聖院か大願寺の住職による、仏教関連と創設などのお話。70代以上男性 廿日市市
農業のことや 廿日市市で企業されているトップの方のお話 （曖昧ですみません…） 40代女性 廿日市市
漁師、農家、芸術家等々、スペシャリストの話をきいてみたいです。30代女性 広島市
野良道具製作所の方（今までリストアップしていない人で）50代男性 広島市
こんな「生業」をしている、という報告。頭に浮かぶのは吉和の木工の三浦さん。林業の安田さん。もしかしたらもう登場済みかもしれませんが。70代以上男性 広島市

[8/20 開催]

• 参加人数

大場幸雄先生「真っ赤なメダカの自由研究」：26名

中本敬章先生「杉足場板の自由研究」：29名

• アンケート回収数：8名

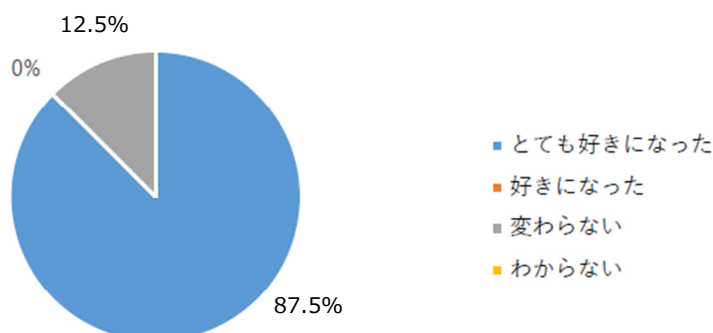
性別 男性：5名、女性：3名

年代 20代：2名、30代：2名、60代：3名、70代：1名

居住地 廿日市市：2名、広島市：3名、安芸郡：1名、福山市：1名、

ニュージーランド：1名

Q.授業に参加して、廿日市市のことが前よりも好きになりましたか？



Q.授業に参加してみての気づき、学んだこと、考えたことは？先生やスタッフへのメッセージなど

今回初めてオンタイムで廿学に参加させていただきました。廿日市市がめだかで有名だなんて全く知らなくて驚きました！ 全国の海岸を歩かれたからこそわかる瀬戸内海の魅力がとても伝わってきて、この景観を守っていかなければならないと思いました。ぜひめだかの館に訪れてみたいと思います！ 杉足場板の廃材を利用したものを生み出されているということで、一見価値のないものに新しい価値を付与する、そういった考えを持たれて何十年も奮闘されている姿に感動しました。現代は流行に流されやすかったり、その流行りがいつのまにか消えてしまっているといった風潮がありますが、代々受け継がれている資源をどうにかして活かす、既存のものを利用するといった考えが、今後多くの人々の胸に届いて欲しいと感じて居ます。ずっと廿日市市に住みたいなあと思っていますが、今日のお話でさらにその思いが増しました！ とても学びのある2時間でした。また次回も楽しみです！ 20代女性 安芸郡

いろいろご苦労されたんでしょうね。軽く話されてましたが、その裏の重みがひしひし伝わってきました。今回も充実した2時間でした。皆さん、ありがとうございました。60代男性 廿日市市

woodproの足場板に興味があり中本さんのお話を聞きたいと思い参加させてもらいましたが、大場さんのメダカも興味深い話でした。zoomの利点を生かし、チャットだけではなく残り10分位だけでも直接質問

を出来れば！70代以上男性 広島市
お疲れ様でした。今日、woodproに初めて行ってみました。予想以上にいろんな品物があってびっくりしました。また伺います。25年前に作ったデッキ（足場板で作ってある）が傷んできたので新調したいです。60代男性 広島市
廿日市市の豊かな自然は非常に魅力であり日本のみならず世界の人たちを呼び寄せる可能性が無限大であることが改めて感じました。非常に廿学のZoomが楽しくて次回も参加必ずさせていただきます。20代男性 福山市
お二人共パンチが効いていて、非常に刺激になりました。楽しかったです。ホームページの画像とイメージが異なっていて意外な感じでした。ところで廿学では廿日市の未来についてどのようにお考え、あるいはイメージをされていますか。60代女性 広島市
好きなことを我慢しないでやる、って良いんだなと思いました。 そして、やっぱり「モノを大切に使う」という観点がビジネスにつながる、というのも実感しました。30代男性 廿日市市
大場先生の廿日市だけでなく瀬戸内愛がとても伝わってきたのが一番印象的でした。現在改めて広島・日本を離れ、気づいた地元の良さに改めて気づくと同時に、知らないことが多いと感じる日々です。大場先生のように、ここが良いんだよ～！と熱く語れるようになりたいなと思います！また、レインボー倉庫のWOODPROのお店には度々行っていたので、改めて行きたいなと思いました。足場板でいろいろ作っている友人もいるので、今後の活動も楽しみにしています。今回も廿日市の魅力が詰まったお話を伺うことができ、とても有意義な時間でした。ありがとうございます。次回も必ず参加しますので、よろしくお願いいたします。30代女性 ニュージーランド

Q.廿学で受けてみたい授業は？

廿日市市にIターンした人のお話、伊ワタ木工さん、オリンピックで活躍したアーチェリー選手の河田さん 20代女性 安芸郡
観光の創造 60代男性 廿日市市
宮島の厳島神社の宮司や祢宜の秘話、水族館の飼育員の裏話（到着時に死んでいるカニや魚を食した）など。70代以上 男性 広島市
ものづくり関係の講師が希望です。60代男性 広島市
廿日市市のけん玉の授業について受けて見たいです。20代男性 福山市
廿学の最初から参加してる訳ではないので廿日市のことをよく知りません。あくまでも例えばですが…廿日市の地理にも疎いので地図やお話に登場するエリアや建物の画像があれば身近に感じれるかと思います。60代女性 広島市
「はつかいちの歴史」（どうせなら、宮島「以外」の地域）を知りたい！と思いました。 また、隠れたイカス企業をドンドン教えてほしい！とも感じました。30代男性 廿日市市

はつかいち観光協会の方のお話を聞いてみたいです。どんな風にコロナ後の廿日市の観光アピールを考えているのか、地元の人が驚く、観光客に人気の意外な場所、王道な廿日市の観光とは一度だけでなく、何度も来てもらう為に必要だなと考えていることなど、もっと聞きたいことがあるのですが、もちろん観光協会の方だけのことではないと思うので、こういった話をいつか聞けると嬉しいです！

30代女性 ニュージーランド

[10/20 開催]

• 参加人数

渋谷憲和先生「ドリル×ものづくり」：27名

石川直寛先生「豆×ものづくり」：24名

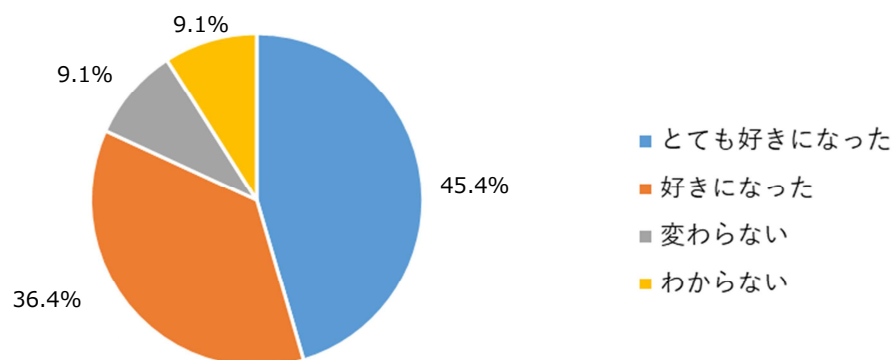
• アンケート回収数：11名

性別 男性：5名、女性：6名

年代 10代：1名、30代：3名、40代：2名、50代：1名、60代：3名、70代：1名

居住地 廿日市市：7名、広島市：3名、ニュージーランド1名

Q.授業に参加して、廿日市市のことが前よりも好きになりましたか？



Q.授業に参加してみての気づき、学んだこと、考えたことは？先生やスタッフへのメッセージなど

地元企業の経営者の生の声はとても刺激になりますし「地元の企業を知る」ことが大事だと感じさせられました。50代男性 広島市

貴重な機会をありがとうございました！初めて参加したのですが、とっても楽しくて面白かったです。渋谷さんは「道を逸れたことをするなよ」と部下に言っているというのが、なかなかぶっちゃけていて印象的でした。石川さんはこんな会社で働きたい！と心の底から思いました。ブラックとか上辺だけの働き方改革とかをよく聞く世の中でこんなホワイトな会社があるんだ、しかも廿日市に！とビックリしました。おふたりに共通するものづくりへの熱意や、お客様ファースト、従業員ファーストな働く姿勢を今後社会人になった時見習いたいと思います。そして、廿日市人としての誇りがめっちゃめっちゃ湧きました！！私は大学1年生ですが、

少しでも日々お世話になっている地元の役に立てるようにならなきゃ！と思いました。これからも廿日市が沢山のの人に愛される町になりますように！ 10 代女性 廿日市市
シブヤと石川について知ったこと（狙い通り） 70 代以上 男性 廿日市市
昨日はありがとうございました。ものづくりに対する真摯な姿勢と、クリエイティブな発想など、成長を続ける企業の一端に触れる事ができ、大変勉強になりました。両社長のプライベート、趣味を語る時のお茶目でユルい感じも面白かったです。私の生まれ育った廿日市市の魅力を改めて認識しました。 40 代男性 広島市
初めて参加しました。イシカワの社長さんの石川さんのお話を聴きました社長さんのいろいろな思い、お考えが聞けてとてもよかったです。次回も参加したいです。 60 代女性廿日市市
2 回目に参加してみて、ようやく廿日市の出来事なんだと実感できました。最初に参加した時は何かなんだかよくわかりませんでした。最初に地図とか合って紹介頂いた企業や人物の所在をピンで記してゆく…などしていただくと廿日市に疎い私にも廿日市に対する親近感が高まる気がします。 60 代女性広島市
対談記事を読むより、目の前で語られると一層『心に響き』ます。夜寝て目を閉じた時「こんなことを話されていたなあ」と思い出すこともあるんですよ。次回が楽しみです。 60 代男性 廿日市市
終盤からの参加になりましたが、人柄を感じました。 30 代男性 廿日市市
ダイヤモンドドリルは全く知らなかったの、このような製品を世界で販売している会社があるということを知ることができ良かったです。また、当時メジャーではなかったものが一般的になるまで大変だったかと思います。しかし、いつも顧客へ寄り添った対応をしているということを知り、安心して受注したいと思える企業さまなんだと感じました。イシカワさまにおいては、昔から目にしていた豆製品の会社が廿日市であるということも、恥ずかしながら初めて知りました。また、他社とのコラボレーションなどによる積極的な製品開発や、WEB サイト、石川さまのお話などを聞きながら楽しそうな会社だなと感じました。 30 代女性ニュージーランド
石川さんが工場見学や地域とのコラボを考えていることを知れたので良かった。 30 代女性 廿日市市

Q.廿学で受けてみたい授業は？

廿日市が抱えている課題、社会課題をもっと知りたいと思います。また、受けた授業のまとめやテキストのようなものがあるとありがたいです。 50 代男性 広島市
小中高校生の授業も受けてみたいと思った。 10 代女性 廿日市市
廿日市エリアの歴史 講義形式で 70 代以上男性 廿日市市
移住者のお話、デュアルライフ（二拠点生活）の方、スタートアップ企業 40 代男性 広島市
今回初めて一つ受けることができたので、まだ今後こんなことをという考えはないのが現状です。何度か参加していくとなにか思つかもと思います。 60 代女性 廿日市市
前川農園さん 40 代女性 廿日市市

そもそも廿日市の歴史やそこにある企業や人物を知らないの…。60代女性広島市
宮島が世界遺産登録に至るまでの話を聞きたいです 60代男性 廿日市市
FM はつかいちの方達など、色々な場所取材に行っているからこそ、消費者への廿日市市の総合的なPRの仕方など、広い視点での感想や気づきを語ってほしいです。30代男性 廿日市市
廿学ラジオでは廿日市市内の高校の生徒たちが出演されているかと思いますが、高校生たちが自由なテーマで廿日市についてプレゼンをするようなものも見てみたいなとふと思いました。いつもは音声だけかと思いますが、廿学では視覚も用いた何かができるかと思うので。30代女性 ニューゼaland
意外と役所の方たちがどういう思いを持って仕事をしているのか聞く機会がないので、コミュニティや地域政策系で色々な思いを持って仕事をしている役所の方たちの話を聞きたい。30代女性 廿日市市

[1/20開催]

・参加人数

浅井樹先生「女子野球×はつかいち」：29名

河田悠希先生「アーチェリー×はつかいち」：32名

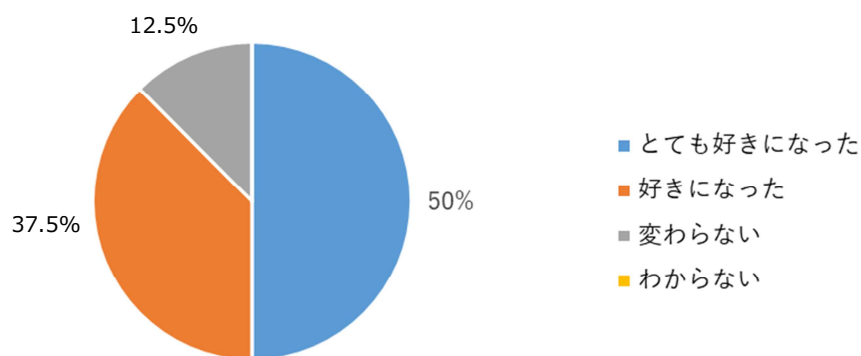
・アンケート回収数：8名

性別 男性：5名、女性：3名

年代 10代：1名、20代：3名、30代1名、40代：1名、50代：2名

居住地 廿日市市：2名、広島市：3名、安芸郡：1名、尾道市1名、下関市：1名

Q.授業に参加して、廿日市市のことが前よりも好きになりましたか？



Q.授業に参加してみたの気づき、学んだこと、考えたことは？先生やスタッフへのメッセージなど

廿日市市で活躍されている方々の魅力を感じる事が出来ました。浅井さんが言っていた色々な施設(スケート施設等々)を作ることによって子供たちが夢に向かって可能性を広げれる所行った所になっていけば移住者も増えてより良い可能性溢れる廿日市になっていくのではないかと感じました。

20 代男性 尾道市

気づき モデレーターで授業の質が変わることがわかった。公開授業でモデレーターとゲストのみが話しているのであれば、ライブの意味はない。どこかで収録し、ちゃんと編集して配信すればよい。今回はライブの意味が全くない授業だった。今回の内容は、事前打ち合わせのレベル。授業は、打合せでこんなこと言われていましたが、もっと詳細を教えてください。これについて、生徒の皆さんどうお考えですか？ではないか。そういったコミュニケーションがライブの醍醐味だと思う。つまらないから、競技者は声をださなかったでしょ。小学生時代のライバルや、なれそめは必要？同じ町にすばらしい練習会場があったのが、メダルにつながっただけ良いのでは。スランプからの脱出方法、気分転換、試合へ向けての準備、など参加者が知りたいことを想像して司会できないモデレーターは不要。ちょこちょこ声を出す、女性も不要。大学や学校の授業で、相づちを打つアシスタントいたことある？映画の舞台挨拶レベルの内容であれば、ライブで時間をとる必要はありません。50 代男性 広島市

浅井先生ー女子野球、観戦したことがないのですが、浅井先生からの言葉を聞いて、今年は初観戦したいなと感じました。現役当時のエピソード、これからの女子野球への関わり方など盛り沢山のお話ありがとうございました！河田先生ーとても気さくで軽やかな語り口で何度も笑わせていただきました。パリ五輪での金メダルをつい期待してしましますが、いつまでもアーチェリーを楽しんでいただければと思います！キムラさんー質問取り上げていただきありがとうございます。先生や東園さんが話す場面では引き、間ができそうなタイミングで発言する、バランス加減が素敵でした。東園さんー廿高の同級生です（話したことはないのですが・・・）多方面でのご活躍拝見しています。アーチェリー競技が身近にできる場所を初めて知りました。20 代男性 広島市

カーブで大活躍された憧れの浅井選手と1つのzoomを通じてつながることができてとても満足な時間でした。また、zoom 越しで本物のオリンピックのメダルを見ることができ鳥肌が立ちました。

20 代男性 下関市

河田さんは自分と同じ小学校出身で、地域で横断幕を見かけていたので今回お話を聞かせていただき、貴重な体験となりました。とても素敵な方でした。最後の絶対あきらめないで！という言葉が心に響き、私も夢に向かって挫折そうなきも希望を持って進んでいきたいと強く感じました。

入団3日目に別の道を考えていたとおっしゃっていた言葉がインパクトでした。それだけ苦しい想いを乗り越えてきたからの今があるがすごいなと感じました。3年はがむしゃらにやってみよう精神も素敵だと思い私も実践していきたいです。10 代女性 廿日市市

主人がいつも楽しそうに聞いています。今回は浅井さんが出演されるということでカーブファンなので初めて私も一緒に聞いてみました。アンケートは主人の代わりに私が書きたいと言って送っている次第です。スポーツのプロで活躍されるというのは、とても厳しい事だと思っていましたが、浅井先生の入って3日で辞めようと思ったという言葉に驚きました。その中でもやり遂げたからこそ、きっと今があるんだろうなと思い

ました。良いことも悪いことも引きずらない、というのがとても心に残りました。切り替えが大切なのは日常生活でも分かっていたつもりでしたが、改めての気づきです。河田先生は 24 歳で私から見ると可愛らしいなという一面もありました。アーチェリーを始めたきっかけを聞いて、子供のちょっとした好奇心を大切にしたいと思いました。7 歳の子供がいるので、子供がやりたいと言ったことは出来るだけやらせてみようと思います。イラストを描くのが好きな娘に、早速、イラストレーターを購入してみました。好きなものにどんどんチャレンジできる環境を作ってあげられると良いなと思います。40 代女性 廿日市市

現役選手の河田さんはもちろん、浅井さんのように次の世代を後押しする人のお話を聞くと、その前向きな熱量に、心がワクワクしました。若い頃のように、自分の体で思う存分運動を楽しむことは難しいですが、選手や育てる人を応援することで、これからもスポーツを楽しみたいと思いました。50 代女性 安芸郡

Q.廿学で受けてみたい授業は？

広島カープの選手の話を知りたいです。20 代男性 尾道市

本日の内容であれば、受けてみたいと思わない。50 代男性 広島市

障がい者スポーツ、国際系の取り組みをされている方のお話しが聞きたいです。20 代男性 広島市

廿日市市の障害者福祉施設と交流したい。30 代男性 広島市

瀬戸内海をテーマにした授業など受けてみたいです。20 代男性 下関市

廿日市は広島市に比べて平和教育が手薄いと感じたので、そういう系統のお話を聞きたいです。

10 代女性 廿日市市

専門職の方の話を聞いてみたいです。医師、歯科医師、弁護士など。どうしてその仕事に就いたのか、など興味があります。40 代女性 廿日市市

図書館について 50 代女性 安芸郡

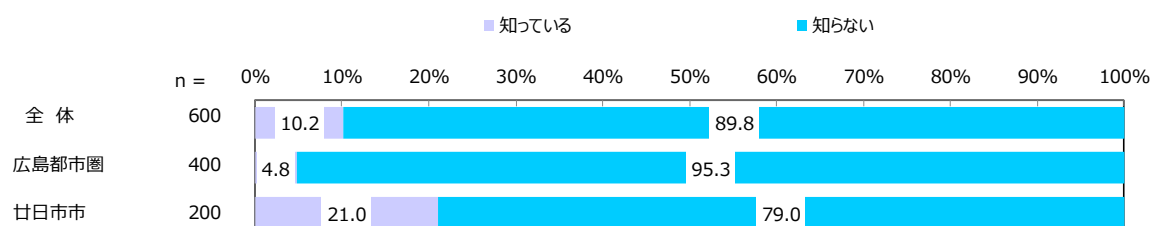
(6) 効果検証

Q はつかいち再発見講座の「廿学（はつがく）」を知っていますか？

全体では、「知っている」が 10.2%、「知らない」が 89.8%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 21.0%と、広島都市圏を 15 ポイント以上上回っている。

図 16 「廿学（はつがく）」の認知率（n=600）

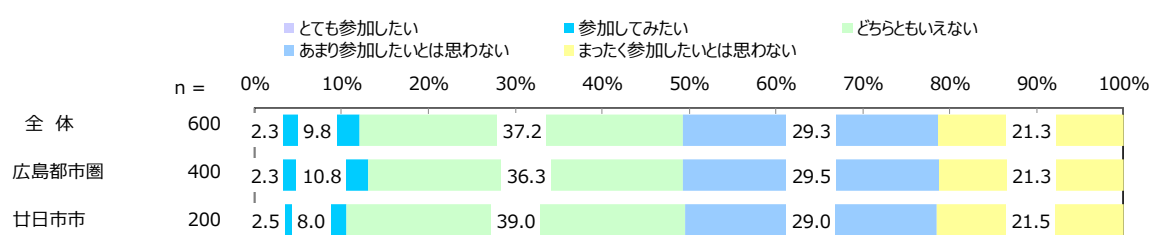


Q 「廿学（はつがく）」のオンライン講座に参加してみたいと思いますか？

全体では、「どちらともいえない」が 37.2%で最も高く、次いで「あまり参加したいと思わない」が 29.3%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると「とても参加したい」と「参加してみたい」の合計は広島都市圏で 13.1%、廿日市市で 10.5%と、広島都市圏で参加意向がやや高い傾向を示している。

図 17 「廿学（はつがく）」のオンライン講座への参加意向（n=600）

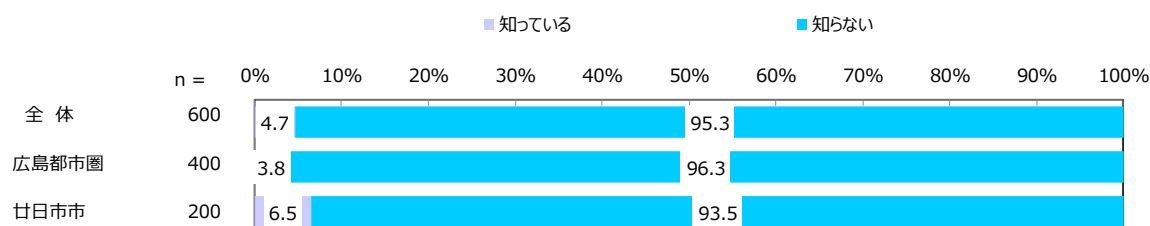


Q 「廿学（はつがく）ラジオ」を知っていますか？

全体では、「知っている」が 4.7%、「知らない」が 95.3%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 6.5%と、広島都市圏より認知度がやや高い傾向を示している。

図 18 「廿学（はつがく）ラジオ」の認知率（n=600）

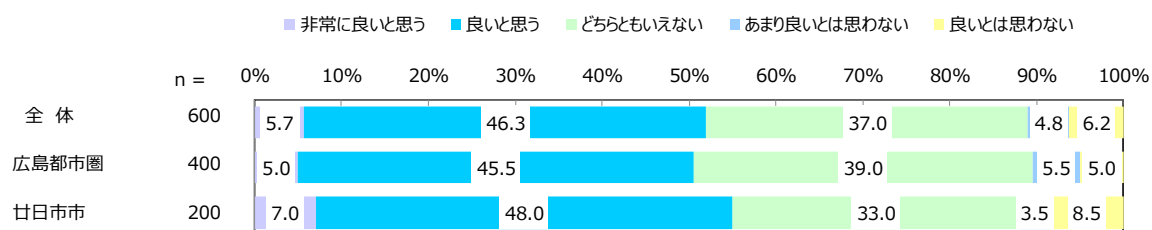


Q 「廿学（はつがく）ラジオ」の取り組みについて、どのように思いますか？

全体では、「良いと思う」が 46.3%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 37.0%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で 50.5%、廿日市市で 55.0%と、廿日市市で肯定的な意見がやや高い傾向を示している。

図 19 「廿学（はつがく）ラジオ」の評価（n=600）



2.メディアプロモーション

P R動画を制作しテレビ、ウェブ等の各種メディアを活用することで、本市の認知度及び好感度の向上を図るプロモーションを実施。本市の優れた地域資源等を市民に再認識してもらい、シビックプライドを醸成することを目的とした。

(1) 概要

① 映像制作

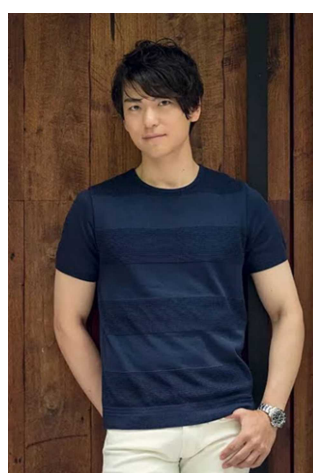
- WEB 用動画の企画・制作 90秒程度 1種
- テレビCM 放送用の映像企画・制作 15秒 1種

② 出演者

- はつかいち応援大使 香川 裕光さん
- はつかいち応援大使 和泉 崇司さん
- はつかいち応援大使 花岡 なつみさん



香川 裕光さん



和泉 崇司さん



花岡 なつみさん

③ WEB 用動画の映像制作

廿日市市の“誇れる仕事”と“愛”が詰まった差し入れをテーマにしたサスペンス風の PR 動画を制作。
3 人の関係性を明らかにしていく中で、廿日市市での仕事と暮らしの多様性やその魅力を訴求した
作品になっている。

はつかいち物語「愛の搜索」WEB 動画（ロングバージョン）

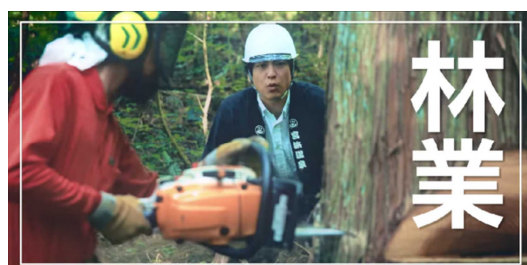


 YouTube https://www.youtube.com/watch?v=la6Gwl0PYSA&feature=emb_imp_woyt

④ テレビ CM 放映用の映像制作

WEB 動画のコンテをベースに 15 秒に集約した映像を制作。

はつかいち物語「愛の追跡」テレビ CM（15 秒）



YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=8NqXI89CNe8>

(2) メディアプロモーション活動

① WEB 広告（動画広告）

Youtube を活用した動画広告をテレビ CM と同時期に配信し、本市の暮らしやすさを広く訴求。

- 配信期間：令和 3 年 12 月 18 日（土）～令和 4 年 1 月 10 日（月）
- エリア：甘日市市および広島市

② 特設ページ制作

はつかいち物語「愛の追跡」篇の特設ページを制し、Youtube の動画広告や本市公式 H P からの誘導先として設置。PR 動画のアーカイブが視聴できるほか、動画中に登場するロケ地の情報も確認できる。



<https://hatsukaichi-monogatari.com/>

③ テレビ CM 放送

広島県民および帰省者の視聴が見込める年末年始を放送期間に設定。
昨年度と今年度の素材を同時に放送することで本市をより深く印象付けることを狙った。

- 放送期間：令和3年12月18日（土）～令和3年12月31日（金）
- 放送局：HTV（広島テレビ）、RCC（中国放送）、TSS（テレビ新広島）、HOME（広島ホームテレビ）

④ PR TIMES

PR 動画の公開にあわせてプレスリリースを配信。

- 配信：令和3年12月20日（月）



<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000050612.html>

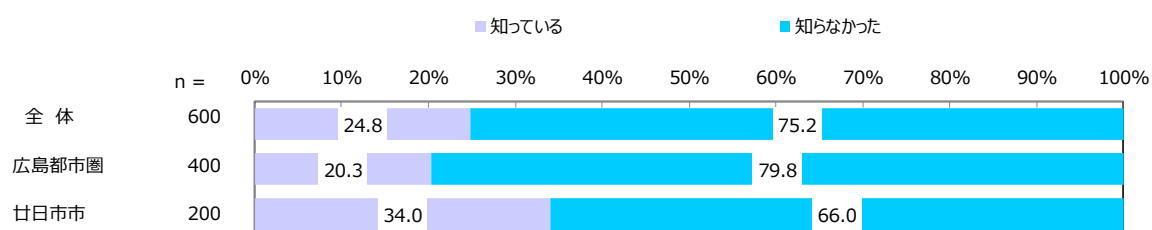
(3) 効果測定調査

Q 廿日市市 PR 動画「愛の搜索」篇の TVCM を知っていますか？

全体では、「知っている」が 24.8%、「知らなかった」が 75.2%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市では「知っている」が 34.0%と、広島都市圏を 10 ポイント以上上回っている。

図 20 「愛の搜索」篇の TVCM の認知率 (n=600)

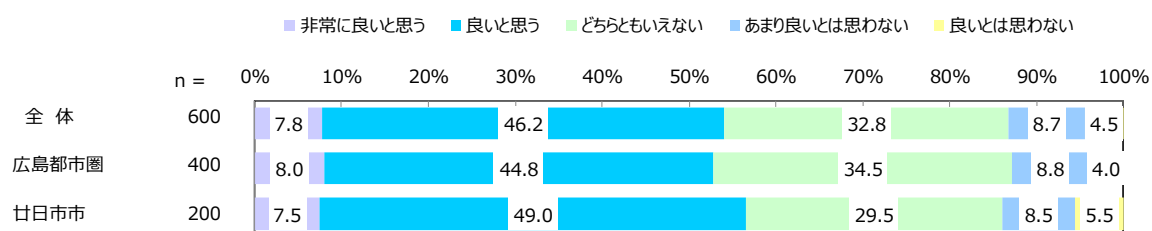


Q 廿日市市 PR 動画「愛の搜索」篇を見て、どのように思いますか？

全体では、「良いと思う」が 46.2%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 32.8%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で 52.8%、廿日市市で 56.5%と、廿日市市で肯定的な意見がやや高い傾向を示している。

図 21 「愛の搜索」篇の評価 (n=600)



3.ふるさと学習発表会

ふるさと学習発表会は地域と学校をつなぐ取組みとして、平成 28 年から子どもたちの地域への愛着と誇りを育むシビックプライドの醸成につなげることを目的に取り組んできた。本市に暮らす児童・生徒が、地域への誇りや愛着心を持つことにより、将来にわたって本市に住み続けることや、進学、就職、結婚などにより一度は市外に居住したとしても、再び本市に移住することで地域の継続性や地域力維持を図ることに資するものであることから、長期的取組みとして位置づけ、継続的に実施している。

(1) 概要

開催日：令和 3 年 4 月～令和 4 年 2 月

開催方法：各校への訪問もしくは Zoom などオンライン上で実施

※新型コロナウイルスの感染状況に応じて実施

参加校：宮島学園、吉和学園

廿日市高等学校、廿日市西高等学校、佐伯高等学校

小学校、中学校、高等学校においてモデル校を選定し、株式会社ジブノオトの大野圭司氏をアドバイザーとして選任し、総合的な学習における探究学習の支援を行った。昨年度に続き小・中学校と高等学校を分けて実施し、小・中学は学外の方とのつながりが見いだせる取り組みに、高等学校は研究の精度を高めることで、入試対策や就職活動に生かせる取り組みとなることを目標とした。また、SDGs の観点で地域の課題が世界的な課題とつながっていることを理解し、ふるさと学習への学びが深まる取り組みとした。新型コロナウイルス感染症の影響により直接学校に訪問できない場合もあったが、Zoom や Gsuite などオンラインでの協議や学習指導を行うことで実施した。

(2) 支援業務一覧

令和 3 年度は、以下のようなスケジュールで業務に取り組んだ。

No.	日程	場所	内容
1	4 月 6 日	本庁 7 階	令和 3 年度ふるさと学習の実施方針について協議
2	5 月 12 日	Zoom	ふるさと学習（小・中・高）の実施方法について再協議
3	5 月 29 日	Zoom	ふるさと学習の実施方法について廿日市西高等学校、佐伯高等学校と協議
4	7 月 10 日	Zoom	ふるさと学習の実施方法について廿日市西高等学校と協議
5	7 月 13 日	本庁 3 階	ふるさと学習（小・中）の実施方法について協議
6	7 月 16 日	Zoom	ふるさと学習の実施方法について廿日市高等学校、廿日市西高等学校、佐伯高等学校と協議
7	8 月 5 日	Zoom	廿日市西高等学校への SDGs 学習導入について再協議

8	8月19日	本庁3階	ふるさと学習（小・中）の発表および撮影方法について協議
9	8月26日	Zoom	廿日市西高等学校と事前学習、講演会について協議
10	8月31日	友和小学校	ふるさと学習発表会のオンラインでの発表方法について協議
11	9月2日	廿日市 高等学校	廿日市高等学校でのふるさと学習講演会実施
12	9月9日	廿日市 西高等学校	廿日市西高等学校でのふるさとSDGs講演会実施
13	9月16日	Zoom	廿日市小学校とふるさと学習発表会について協議
14	9月18日	Zoom	ふるさと学習の実施方法について廿日市高等学校、廿日市西高等学校、佐伯高等学校と協議
15	12月2日	原小学校	プレゼンテーションサポート・撮影打合せ
16	12月9日	原小学校	ふるさと学習発表会の撮影
17	12月16日	廿日市高校	1年生「総合的な探究の時間（桜尾ゼミ）」授業サポート
18	12月18日	友和小学校	プレゼンテーションサポート
19	12月25日	Zoom	廿日市小学校へのプレゼンテーションサポート・撮影打合せ
20	1月6日	佐伯中学校	プレゼンテーションサポート・撮影
21	1月13日	Zoom	ふるさと学習発表会（高校）のオンラインでの発表について協議
22	1月22日	廿日市 小学校	プレゼンテーションサポート・撮影打合せ
23	1月25日	廿日市 小学校	ふるさと学習発表会の撮影
24	1月25日	廿日市 高等学校	ふるさと学習発表会に向けたプレゼンテーションサポート
25	1月27日	佐伯 高等学校	ふるさと学習発表会に向けたプレゼンテーションサポート
26	2月4日	友和小学校	ふるさと学習発表会の撮影
27	2月4日	廿日市 西高等学校	ふるさと学習発表会に向けたプレゼンテーションサポート
28	2月8日	Zoom	ふるさと学習発表会（高等学校版）の協議
29	2月8日	Zoom	ふるさと学習発表会（高等学校版）の開催

(3) 対象校への研修・学習支援

本事業を推進するにあたり、複数回の協議を重ねるとともに、以下の事業のサポートを行った。

① 総合的な探究の時間「さえき学」での講演

＜概要＞

日時：令和 3 年 4 月 28 日（水）

場所：佐伯高等学校

内容：1,2 年生「さえき学」の導入に関する講演を実施。近年の実施志願倍率低下により生徒数の減少が続いているため、総合的な探究の時間をブラッシュアップし魅力の一つにしたい。

② ふるさと学習発表会の発表手法についての協議

＜概要＞

日時：令和 3 年 7 月 7 日（水）

場所：廿日市市役所

内容：新型コロナ感染症対策をふまえ、今年度もオンライン開催の方向で検討。高等学校版はオンラインで決定。手法は、昨年度と同様に Zoom によるリアルタイム配信。小中学校版は、さくらびあでの対面型開催も含めて協議を継続。

③ ふるさと学習及び発表会の協議

＜概要＞

日時：令和 3 年 8 月 30 日（月）

場所：宮島学園オンライン

内容：宮島学園の今年度のふるさと学習の方向性を共有していただいた。オンラインでの発表会の良さや課題についても意見交換。文部科学省 GIGA スクール構想の実現により、一人一台通信端末が普及しており、オンライン開催の可能性が高い。

④ 探究講演の調整・確認

＜概要＞

日時：令和 3 年 8 月 31 日（火）

場所：廿日市高等学校オンライン

内容：1 年次「桜尾」での探究講演の最終調整とオンライン確認を実施。広島県立の高等学校にも、一人一台通信端末が普及し、対面型の講演よりも双方向性の高い講演が期待できる。

⑤ 総合的な探究の時間「桜尾」探究講演の実施

＜概要＞

日時：令和３年９月１日（水）

場所：廿日市高等学校オンライン

内容：１年次「桜尾」にてオンライン探究講演を実施した。双方向性を高めるために、生徒とのチャットによる交流や質疑応答を多めに行った。昨年度よりもさらに、オンラインに柔軟に対応する生徒たちの様子から、次の教育のあり方を考えさせられる。

⑥ ふるさと学習及び発表会の協議

＜概要＞

日時：令和３年９月９日（木）

場所：吉和学園オンライン

内容：今年度の吉和学園のふるさと学習の方向性を共有していただいた。これまでも、SDGsをテーマに、吉和地区の持続可能化について充実した探究学習を展開されている。今年度はこれまでの学習をふまえて、経年変化を捉えながら発表をする予定。

⑦ ふるさと学習及び発表会の協議

＜概要＞

日時：令和３年９月１７日（金）

場所：廿日市西高等学校オンライン

内容：廿日市西高等学校は、令和４年度から本格実施する、総合的な探究の時間を再設計するために、ふるさと学習発表会を積極的に活用する意向あり。積極的に意見交換を行った。

⑧ ふるさと学習及び発表会の協議

＜概要＞

日時：令和３年９月２４日（金）

場所：廿日市西高等学校オンライン

内容：９月３０日（木）に開催する、オンラインでの探究講演についての最終打ち合わせ。

⑨ 総合的な探究の時間「探究講演」の実施

＜概要＞

日時：令和３年９月３０日（木）

場所：廿日市西高等学校オンライン

内容：ふるさと探究をテーマにオンライン講演を実施。オンラインの良さを活かし、チャットを通じて、生徒たちと双方向で感想をもらったり、質疑応答を行った。

⑩ ふるさと学習及び発表会の協議

＜概要＞

日時：令和３年１２月１日（水）

場所：廿日市市役所オンライン

内容：今年度のふるさと学習の概要と進捗状況を共有し支援手法を協議。ふるさと学習発表会は、小中学校版・高等学校版ともに、オンラインにて開催を決定。

⑪ ふるさと学習及び発表会の協議

＜概要＞

日時：令和３年１２月２０日（月）

場所：廿日市西高等学校オンライン

内容：２月１９日（土）に開催する、ふるさと学習発表会（高等学校版）についての打ち合わせを実施。代表チームの選定方法や発表テーマなどについて協議を行った。

⑫ 総合的な探究の時間ポスターセッション

＜概要＞

日時：令和３年１２月２２日（水）

場所：廿日市高等学校

内容：２月１９日（土）に開催する、ふるさと学習発表会（高等学校版）の代表チームを選定するためにポスターセッションに参加。終了後、担当教員とともに協議しながら候補を決定。

⑬ ふるさと学習発表会プレゼンテーション指導

＜概要＞

日時：令和４年１月２０日（木）

場所：佐伯高等学校オンライン

内容：２月１９日（土）に開催する、ふるさと学習発表会（高等学校版）に向けて、校内で開催した「さえき学総会」を経て決定した代表チームのプレゼンテーションをブラッシュアップした。

ふるさと学習発表会プレゼンテーション指導

＜概要＞

日時：令和４年１月２５日（火）

場所：宮島学園オンライン

講師：シティプロモーション室、(株)中国四国博報堂、(株)ジブンノート

内容：２月２６日（土）に開催する、ふるさと学習発表会（小中学校版）に向けて、プレゼンテーションのブラッシュアップを行った。具体的には、発表スライドと、表現方法の指導を実施。

⑭ 廿日市西高等学校発表会

＜概要＞

日時：令和４年１月２７日（木）

場所：廿日市西高等学校オンライン

内容：１、２年次の代表チームによる「ふるさと探究」発表会にオンラインで参加。廿日市市をよりよくするためには？というテーマで発表。代表チームとして「少子高齢化（１年次）」と「歴史（２年次）」が候補として決定した。

⑮ ふるさと学習発表会（高等学校版）の協議

＜概要＞

日時：令和４年１月２７日（木）

場所：廿日市市役所オンライン

内容：２月１９日（土）のふるさと学習発表会（高等学校版）に向けて、発表３校の担当者たちと合同で協議。廿日市高等学校、佐伯高等学校、廿日市西高等学校の特徴がよく伝わる発表会になりそうだ。

⑯ ふるさと学習発表会プレゼンテーション指導

＜概要＞

日時：令和４年２月４日（金）

場所：廿日市高等学校オンライン

講師：シティプロモーション室、(株)中国四国博報堂、(株)ジブンノート

内容：２月１９日（土）のふるさと学習発表会（高等学校版）に向けて、オンラインでプレゼンテーションをブラッシュアップした。廿日市市の課題を見つけるだけでなく、解決方法として、ノーコードアプリを使用した宮島のマップをつくったチームもあった。

⑰ ふるさと学習発表会プレゼンテーション指導

＜概要＞

日時：令和４年２月８日（火）

場所：吉和学園オンライン

講師：シティプロモーション室、(株)中国四国博報堂、(株)ジブンノート

内容：２月２６日（土）に開催する、ふるさと学習発表会（小中学校版）に向けて、プレゼンテーションのブラッシュアップを行った。発表内容はもちろん、画面共有によるスライド表示と、別カメラによる発表風景の表示を行うなど、学校側の工夫も素晴らしかった。

⑱ ふるさと学習発表会プレゼンテーション指導

＜概要＞

日時：令和４年２月１０日（木）

場所：廿日市西高等学校オンライン

内容：２月１９日（土）のふるさと学習発表会（高等学校版）に向けて、代表チームのプレゼンテーションをオンラインでブラッシュアップした。１年次であっても、２年次に負けないプレゼンテーションだと感じた。

⑲ ふるさと学習発表会「プレゼンテーション」の支援

＜概要＞

日時：令和４年２月１０日（木）

場所：佐伯高等学校オンライン

内容：２月１９日（土）のふるさと学習発表会（高等学校版）に向けて、代表チームのプレゼンテーションをオンラインでブラッシュアップした。オンライン参加者を巻き込むプレゼンテーションスキルに感動した。

（４）ふるさと学習オンライン発表会（小・中学校版）の開催

本市の児童生徒に「ふるさと廿日市」への愛着と誇りを醸成するとともに、市民・事業者へと地域への関心を高める波及効果を期待し、平成２８年度から継続的に開催。昨年度に続き新型コロナウイルスを考慮しての開催となり、各校がオンラインで参加し発表する方法で行った。

＜概要＞

日時：令和４年２月２６日（土）１０：３０～１２：００

会場：オンライン（ＺＯＯＭ）

発表校：宮島学園（宮島小学校５年生、宮島中学校１年生）

吉和学園（吉和中学校２年生）

講評者：廿日市市長 松本 太郎

廿日市市教育委員会教育長 生田 徳廉

ＦＭはつかいち局長 倉本 良一

【宮島学園（小学校５年生・中学校１年生）】

テーマ：宮島の自然とともに ～海の生き物から考えよう～

概要：海を中心とした宮島の生き物や自然を調べる中で、ゴミ問題等の環境やこれからの自然の在り方、児童生徒のかかわり方について考え、課題の解決に向け自分たちにできる実践を探究し発表。

〔吉和学園〕

テーマ：「吉和の未来を考える」

概要：SDGsの視点で吉和地域の少子高齢化、雇用の場の減少といった課題を発見し、吉和の強みを生かすことで持続可能な吉和地域にするための方法を児童生徒が地域との交流をもとに考え発表。



(5) ふるさと学習オンライン発表会（高等学校版）の開催

生徒同士の意見交換を行うことで互いに切磋琢磨し合い、発表内容の精度を高め合うことを狙って実施。「今の自分たちにできること」、「自分たちがするべきこと」等、生徒自らが導き出した解決策を、学習の成果として発表することができた。また、入試対策や就職活動において活用できるなど、具体的な成果に繋がる機会とすることを目指した。新型コロナウイルスの感染リスクを考慮して高等学校版もオンラインでの開催とした。

＜概要＞

日時：令和4年2月19日（土）10:00～12:30

会場：オンライン（ZOOM）

主催：廿日市市

① 発表校：佐伯高校 1・2 年生、廿日市高校 1 年生、廿日市西高校 1・2 年生

講評者：公益財団法人中国地域創造研究センター 主席研究員 吉原 俊郎氏

特定非営利活動法人 ひろしまジン大学 副代表理事 木村 道大氏

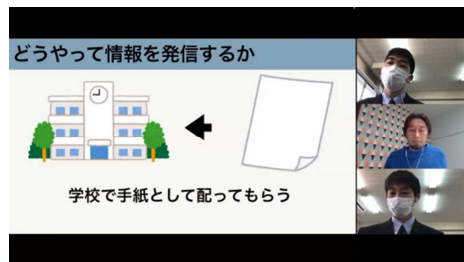
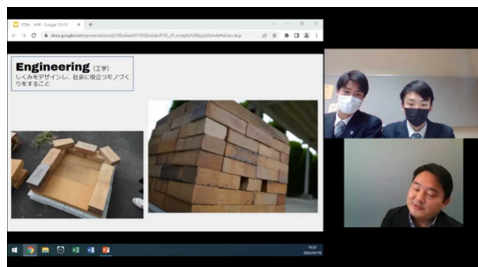
広島経済大学経営学部准教授 興動館プロジェクトリーダーセンター長 兼

ひろしま NPO センター代表理事 中村 隆行氏

広島修道大学 人文学部 教授 山川 肖美氏

各校の発表タイトルおよび内容：

発表校	タイトル	発表内容
佐伯 高校	Saeki high school public relations ～佐伯の未来はここから始まる～	存続の危機にある佐伯高校の現状を分析し、この状況を打開するために私たちができることを考え、民間企業と連携をして、自分たちが中学生だったときの視点や、在校生の視点から、学校 PR 動画を作成。
	STEM	Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）の知識を活用し、モノづくりを通じた地域貢献を目指します。今年はピザ窯を作り、それを活用した学校 PR などに取り組んだ。
廿日市 高校	進撃の熊	広島県や廿日市市のクマの目撃情報を基に、「クマを守る視点」と「人を守る視点」の 2 つの視点から「クマと人がともに安全に暮らせるまちづくり」をするために必要な情報発信の仕方について提案。
	宮島をもっと身近に	廿日市市を私たちにとって住みやすい町にするためには、観光地としての価値を高めることが重要だと考えた。そこで宮島へより多くの人が訪れるように、宮島についてのホームページを作成することにした。
廿日市 西高校	少子高齢化の現状と対策	今の廿日市市の少子高齢化の現状について、住宅街の高齢者問題を中心にその問題改善を考えた。少子高齢化を引き止める対策としてフランスで行われている対策をまとめ、廿日市市へ提案する。
	廿日市の歴史に興味を持とう	自分で廿日市の歴史を知ることによって廿日市の新たな一面を知ることができ、愛着が生まれる。廿日市の歴史は地名や土地の名前に隠れていることが多い。その内容を紙芝居で「蛇の池」というヤマタノオロチの人ざらいが由来の池の話を紙芝居にして伝えることにした。



(6) 効果検証

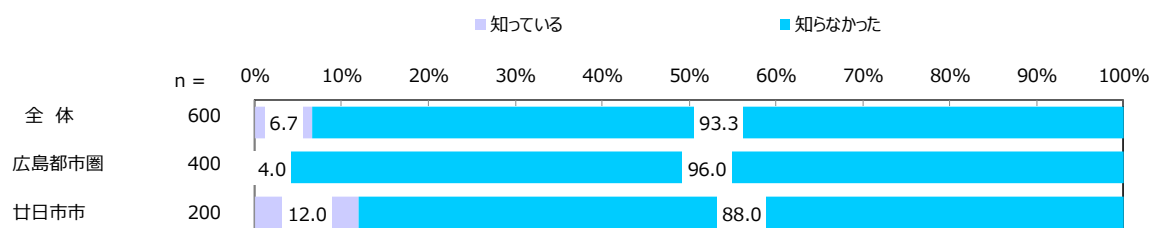
Q 甘日市市の「ふるさと学習発表会」を知っていますか？

【ふるさと学習発表会】甘日市市内の小学生、中学生、高校生が、地域（甘日市市）の課題と魅力を調査して、その成果を発表することで、地域への理解と愛着を深める取り組み。

全体では、「知っている」が6.7%、「知らなかった」が93.3%となっている。

広島都市圏と甘日市市を比較すると、甘日市市では「知っている」が12.0%と、広島都市圏より認知率が高い傾向を示している。

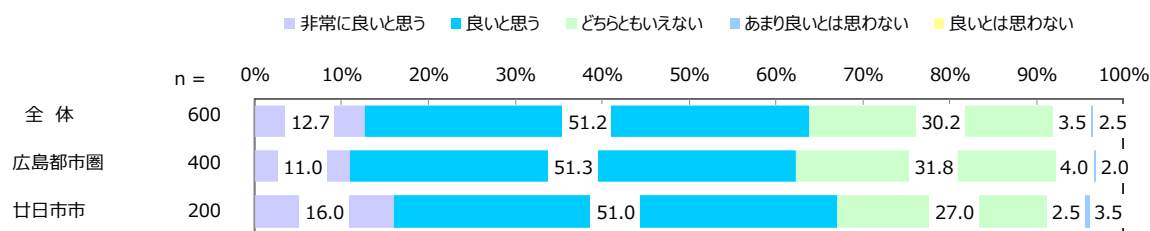
図 22 「ふるさと学習発表会」の認知率（n=600）



Q 廿日市市の「ふるさと学習発表会」の取り組みについて、どのように思いますか？

全体では、「良いと思う」が 51.2%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 30.2%で続く。
広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で 62.3%、廿日市市で 67.0%と、廿日市市で肯定的な意見がやや高い傾向を示している。

図 23 「ふるさと学習発表会」の評価（n=600）



4.子育て世代による座談会のウェブメディア配信

本市を移住先（転入先）の候補地のひとつとしてもらうため、市内在住の子育て世代が「廿日市市での暮らしや魅力等を発信する」座談会を開催し、WEB メディアにより広く情報発信を行った。

（1）実施概要

オンラインによる市内在住の子育て世代の座談会を開催し、その様子を若年層や若いファミリー層に認知度が高い WEB メディアである「ペコマガ」を活用し記事型広告として配信した。

タイトル：廿日市市は子育て世代が続々移住している穴場エリア！？

先輩ママの座談会レポート

質問事項：自己紹介、廿日市市に住むと決めた理由、決め手、住んでいる地域について、家族の通勤通学状況・実際に通勤通学してみたの利便性、廿日市市で子育てするにあたって、子どもと一緒に遊びに行く廿日市市のスポット、廿日市市に住む前に心配だったことがあればその内容といまそれをどう風を感じているか、廿日市市に住んでいてデメリットと感ずること、廿日市市に移住を検討する子育て世代の方に伝えたいこと

対象期間：10/15～11/14 ※記事は現在も掲載中

<https://pecomag.jp/life/entry-3055.html>



5. プロモーションツールの作成

広島都市圏や首都圏の子育て世代に対し、本市の居住地としてのイメージや認知度を高め、移住先（転入先）の候補地としてもらうため、また、交流人口増加のためのプロモーションツールを作成することを目的に実施した。

(1)「甘日市市ライフスタイルコンセプトブック」※デジタルブック

甘日市市シティプロモーションのPR ツールとして、ライフスタイルコンセプトブック（A5 版）の改訂を行った。※平成 29 年度に制作したコンセプトブック（厳島神社での挙式紹介ページ版）



表紙・表 4



表 2 見開き



中面／市内の魅力を紹介



中面／各エリアのライフスタイル

(2)「廿日市市ライフスタイルブック ちいと山・ぶち山編」※デジタルブック

廿日市市シティプロモーションの PR ツールとして、中山間地域（ぶち山、ちいと山）に特化して、住環境やライフスタイルイメージをターゲットに対して、効果的に提示できるコンセプトブックを改訂。



表紙・表 4



表 2 見開き



中面／各エリアのライフスタイル



中面／吉和学園校

(3)「はつかいち佐伯・吉和ドライブ手帖 ちいと山・ぶち山編」※デジタルブック

廿日市市シティプロモーションのPR ツールとして、ドライブ手帖の改訂を行った。



表紙・表 4



表 2 見開き



ドライブコース (ちいと山コース)



ドライブコース (ぶち山コース)

(4)「LIFE STYLE WEB BOOKS」

上記 (1) ~ (3) のツールをまとめたリーフレットを制作。



(5) 効果検証

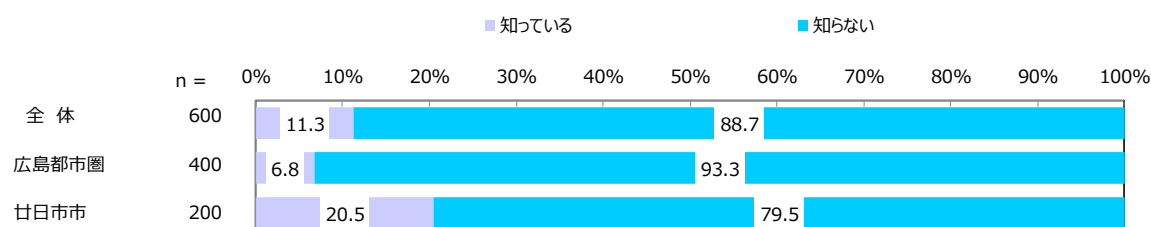
Q 廿日市市「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている次の冊子（3 種）を知っていますか？3 種類の各冊子についてそれぞれお答えください。

【はつかいちライフスタイルブック－暮らしガイド－】

全体では、「知っている」が 11.3%、「知らない」が 88.7%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 20.5%と、広島都市圏を 10 ポイント以上上回っている。

図 10 はつかいちライフスタイルブック－暮らしガイド－の認知率（n=600）

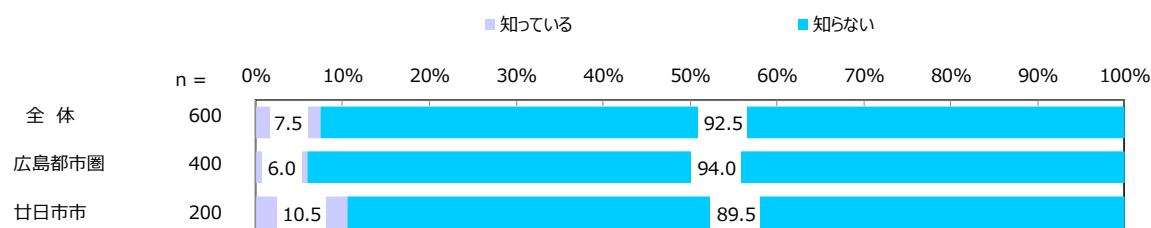


【はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山】

全体では、「知っている」が 7.5%、「知らない」が 92.5%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 10.5%と、広島都市圏より認知率がやや高い傾向を示している。

図 11 はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山の認知率（n=600）

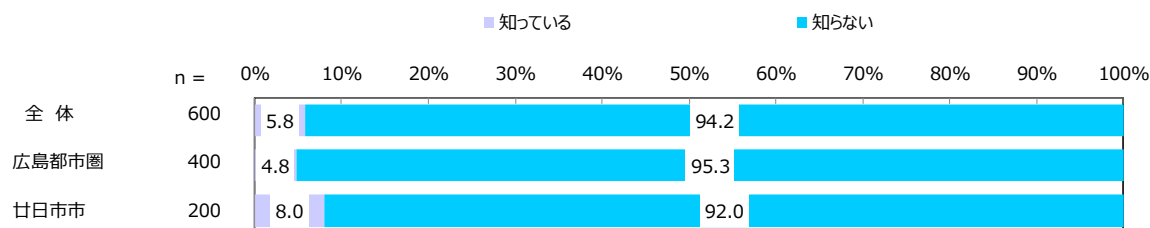


【はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－】

全体では、「知っている」が 5.8%、「知らない」が 94.2%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 8.0%と、広島都市圏より認知率がやや高い傾向を示している。

図 12 はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－の認知率（n=600）



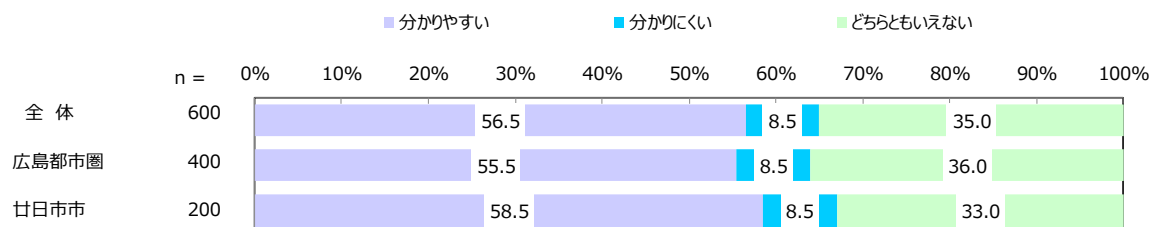
Q 廿日市市「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている次の冊子（3 種）について、わかりやすかったですか？ 3 種類の各冊子についてそれぞれお答えください。

【はつかいちライフスタイルブック－くらしガイドー】

全体では、「分かりやすい」が 56.5%と半数以上を占めている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「分かりやすい」が 58.5%と、広島都市圏より肯定的な意見がやや高い傾向を示している。

図 13 はつかいちライフスタイルブック－くらしガイドーの評価（n=600）

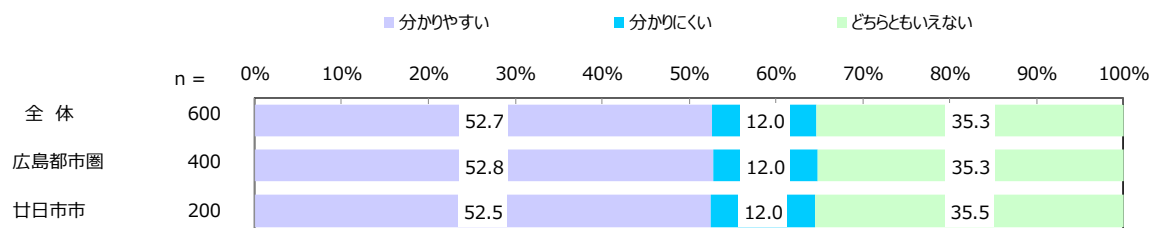


【はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山】

全体では、「分かりやすい」が 52.7%と半数以上を占めている。

広島都市圏と廿日市市を比較して、大きな差はみられない。

図 14 はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山の評価（n=600）

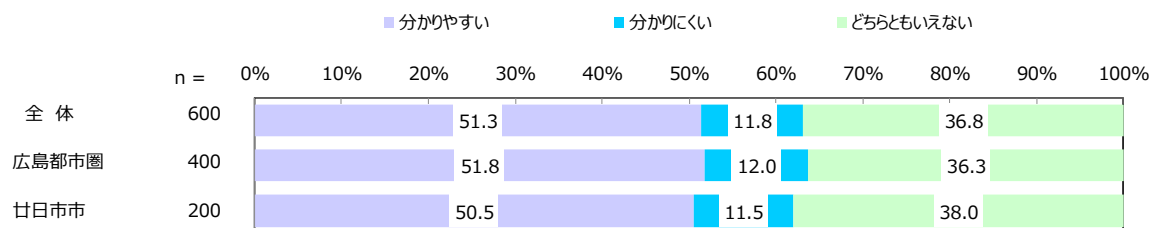


【はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－】

全体では、「分かりやすい」が51.3%と半数以上を占めている。

広島都市圏と廿日市市を比較して、大きな差はみられない。

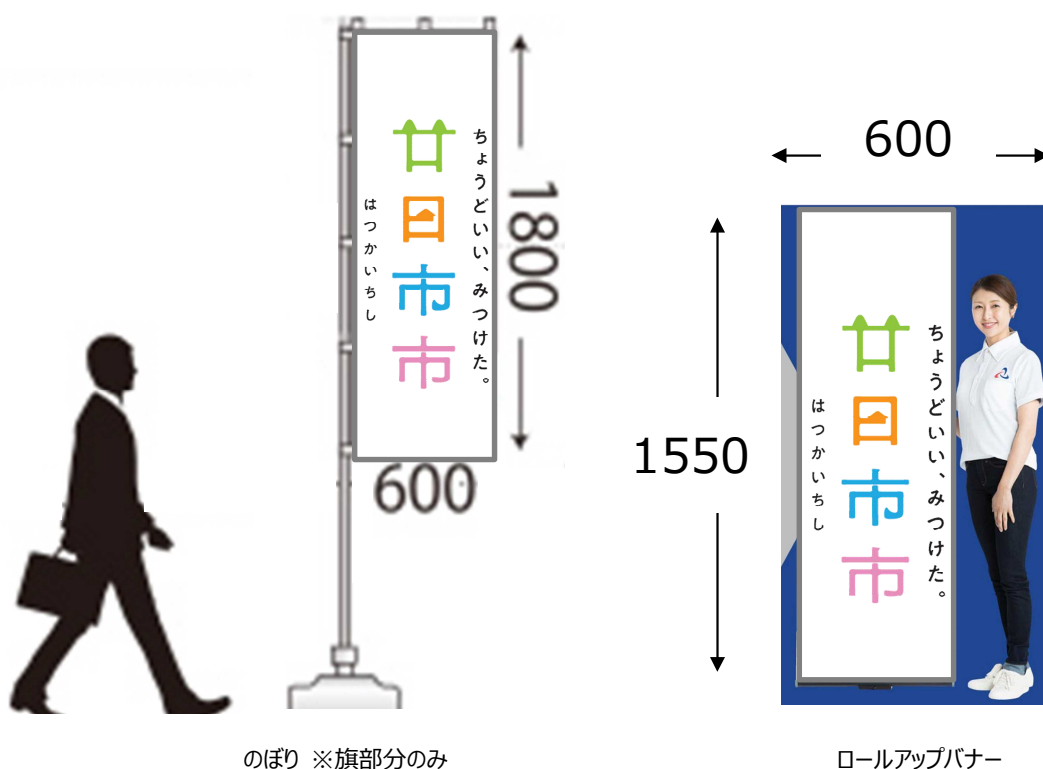
図 15 はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－の評価（n=600）



6.「ちょうどいい、みつけた。廿日市市」ロゴタイプの活用

(1) イベント等の装飾用のぼりとロールアップバナー製作

廿日市市シティプロモーションのロゴを活用したのぼりとロールアップバナーを製作した。



7. 効果測定調査

令和 3 年度のシティプロモーション業務の効果測定調査を以下の通り、実施をした。

(1)調査概要

- 調査目的

本調査の目的は、広島都市圏在住者を対象に廿日市市シティプロモーションで行った各種事業の効果検証のデータ収集である。

- 調査対象者

広島県都市部（広島市・府中町・海田町・坂町・熊野町・東広島市・呉市・廿日市市・大竹市）および山口県岩国市在住の 20 歳代～40 歳代

- 調査方法

インターネット（WEB）調査

- 調査期間

令和 4 年 3 月 7 日（月）～令和 4 年 3 月 19 日（土）

- 調査結果について

- ①本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（％）で示してある。これらの数値は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が 100.0%とならない場合がある。
- ②複数の回答が可能な質問では、回答比率の合計が 100.0%を超えることがある。
- ③報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮・簡略化している場合がある。

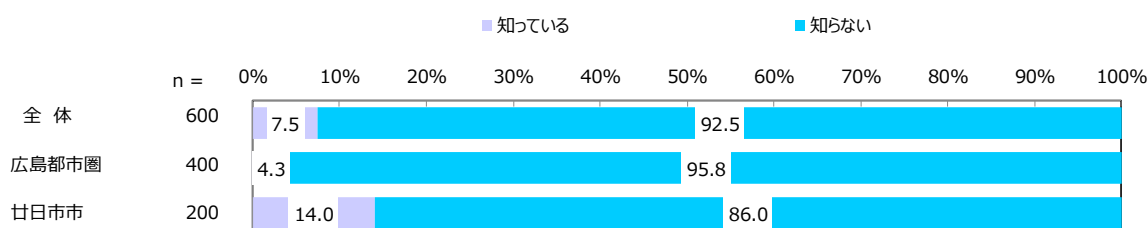
(2)効果測定調査の結果

Q 廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）を知っていますか？

全体では、「知っている」が 7.5%、「知らない」が 92.5%で、ほとんどの人が廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）を知らなかった。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市では「知っている」が 14.0%と、広島都市圏を 10ポイント近く上回っている。

図 24 廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）の認知率（n=600）

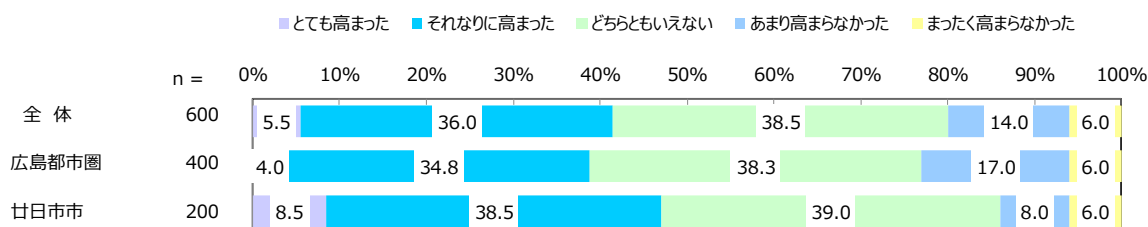


Q 廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）を見て、廿日市市への印象（居住意欲）はどのように変化しましたか？

全体では、「どちらともいえない」が 38.5%で最も高く、次いで「それなりに高まった」が 36.0%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると「とても高まった」と「それなりに高まった」の合計は広島都市圏で 38.8%、廿日市市で 47.0%と、廿日市市で肯定的な意見が高い傾向を示している。

図 25 廿日市市移住定住情報サイト閲覧後の廿日市市への印象（n=600）

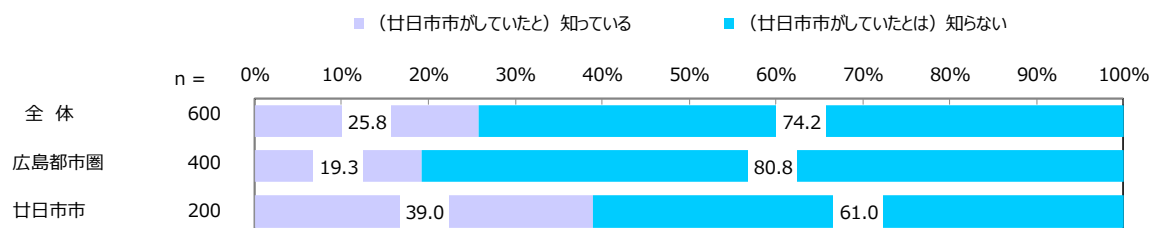


Q 上記のこれまでの質問に回答いただいたことを踏まえて、改めてお聞きます。上記のような事業を廿日市市（自治体）がプロモーション活動をしていたことを知っていますか？

全体では、「（廿日市市がしていたと）知っている」が 25.8%、「（廿日市市がしていたとは）知らない」が 74.2%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市では「（廿日市市がしていたと）知っている」が 39.0%と、広島都市圏を 20 ポイント近く上回っている。

図 26 廿日市市のシティプロモーション活動の認知率（n=600）

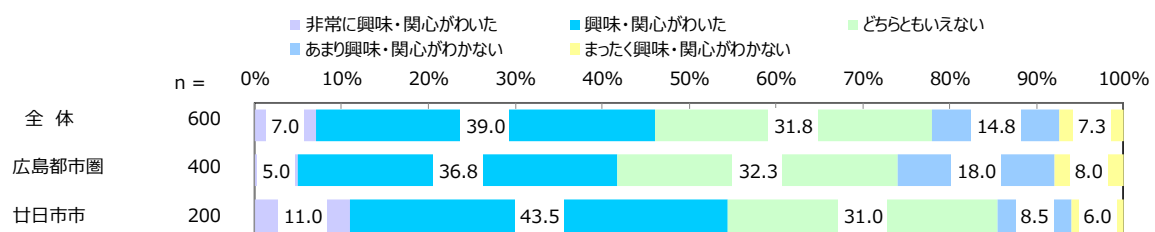


Q 廿日市市のさまざまな事業を知って、あなたは廿日市市で暮らすこと（移住：引っ越し）に興味・関心がわきましたか？

全体では、「興味・関心がわいた」が 39.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 31.8%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に興味・関心がわいた」と「興味・関心がわいた」の合計は広島都市圏で 41.8%、廿日市市で 54.5%と、廿日市市で肯定的な意見が高い傾向を示している。

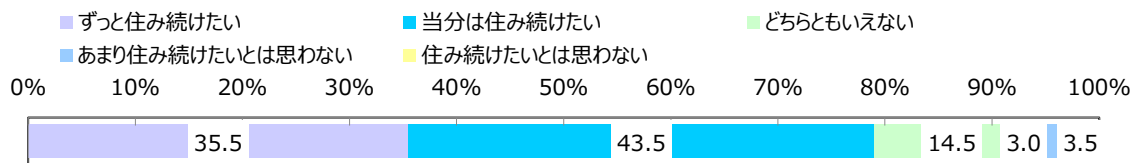
図 27 廿日市市への興味・関心（n=600）



Q 廿日市市のさまざまな事業を知って、あなたはこれからも廿日市市に住み続けたいと思いますか？（現廿日市在住者のみ）

「当分は住み続けたい」が 43.5%、「ずっと住み続けたい」が 35.5%となっており、約 8 割が継続居住意向を示している。

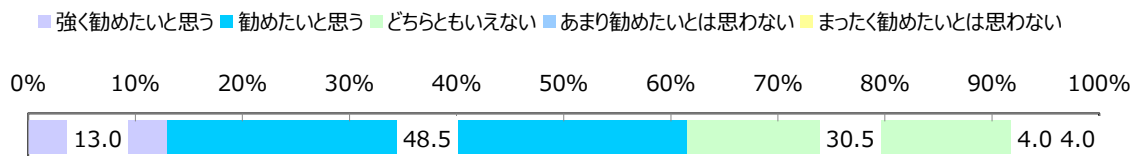
図 28 廿日市市の継続居住意向（n=200）



Q あなたは廿日市市に住むことを友人、知人に勧めたいですか？（現廿日市在住者のみ）

「強く勧めたいと思う」が 13.0%、「勧めたいと思う」が 48.5%となっており、6 割以上に居住推奨意向がみられる。

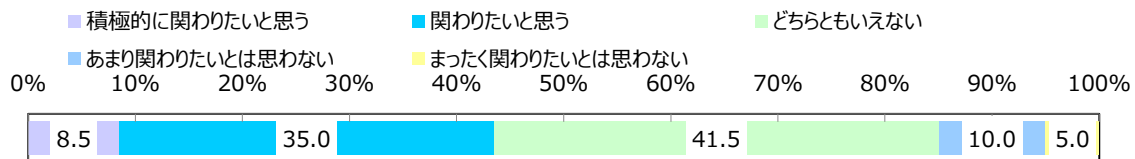
図 29 廿日市市の居住推奨意向（n=200）



Q あなたは廿日市市の活性化につながるようなまちづくりに関わりたいと思いますか？（現廿日市在住者のみ）

「積極的に関わりたいと思う」が 8.5%、「関わりたいと思う」が 35.0%となっており、4 割以上にまちづくり関与意向がみられる。

図 30 廿日市市のまちづくり関与意向（n=200）



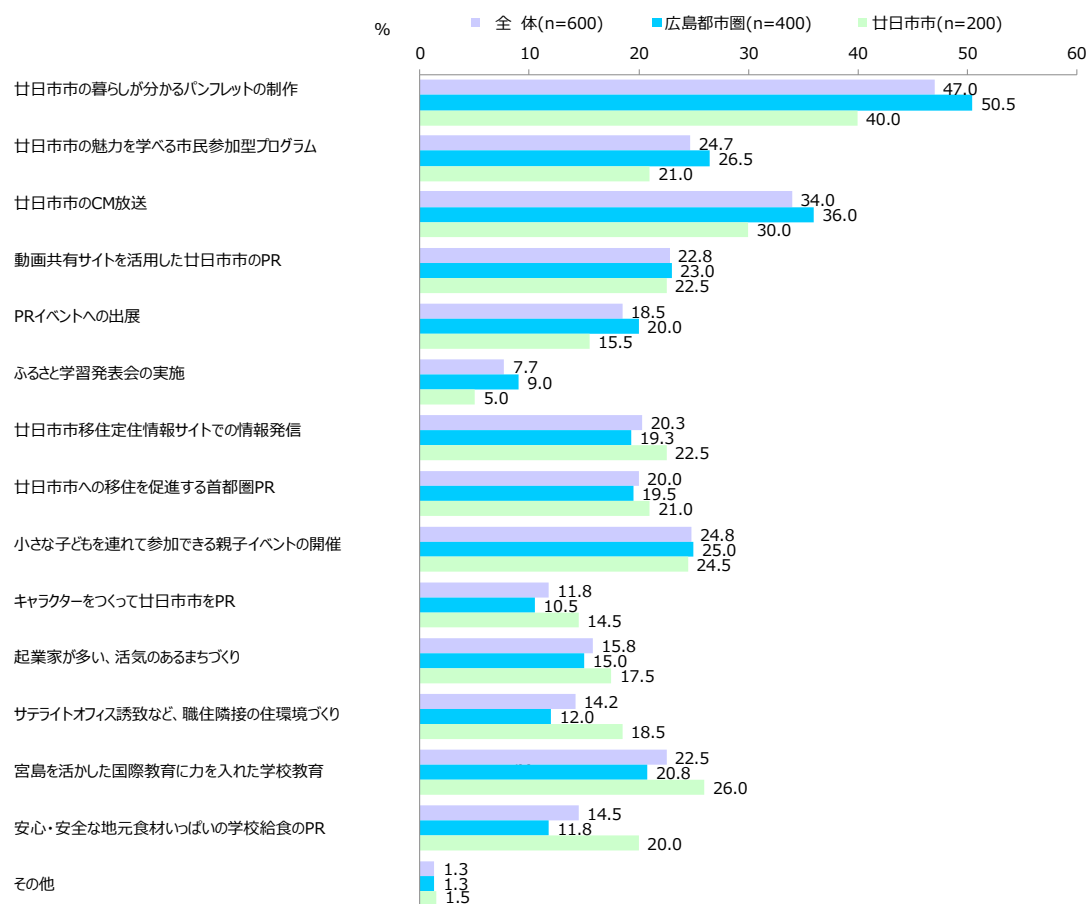
Q 廿日市市の魅力向上のため上記のような事業を含め、以下の中から今後重点的に取り組むべきだと考える順位を付けてください。

【1～3位全ての回答率】

1～3位に関わらず、全体の回答率を見ると、「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」が47.0%で最も高く、次いで「廿日市市のCM放送」が34.0%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、広島都市圏は「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」（50.5%）、「廿日市市のCM放送」（36.0%）「廿日市市の魅力を学べる市民参加型プログラム」（26.5%）が廿日市市に比べて関心が高い傾向を示しており、廿日市市は「安心・安全な地元食材いっぱいの学校給食のPR」（20.0%）、「サテライトオフィス誘致など、職住隣接の住環境づくり」（18.5%）、「宮島を活かした国際教育に力を入れた学校教育」（26.0%）が広島都市圏に比べて関心が高い傾向を示している。

図 31 今後重点的に取り組むべき事業（1位～3位すべての回答率）（n=600）

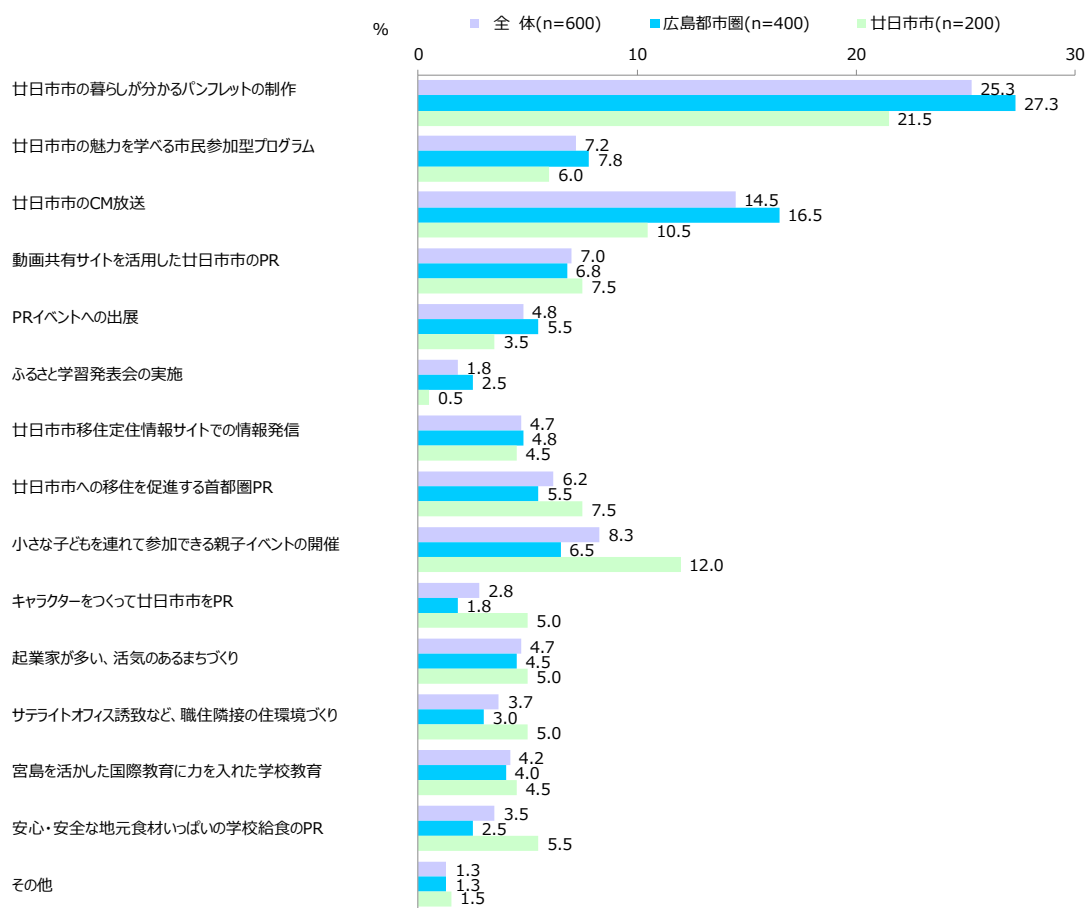


【1位の回答率】

1位に限定し、全体の回答率を見ると、「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」が25.3%で最も高く、次いで「廿日市市のCM放送」が14.5%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、広島都市圏は「廿日市市のCM放送」（16.5%）、「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」（27.3%）が廿日市市に比べて関心が高い傾向を示しており、廿日市市は「小さな子どもを連れて参加できる親子イベントの開催」（12.0%）が広島都市圏に比べて関心が高い傾向を示している。

図 32 今後重点的に取り組むべき事業（1位の回答率）（n=600）

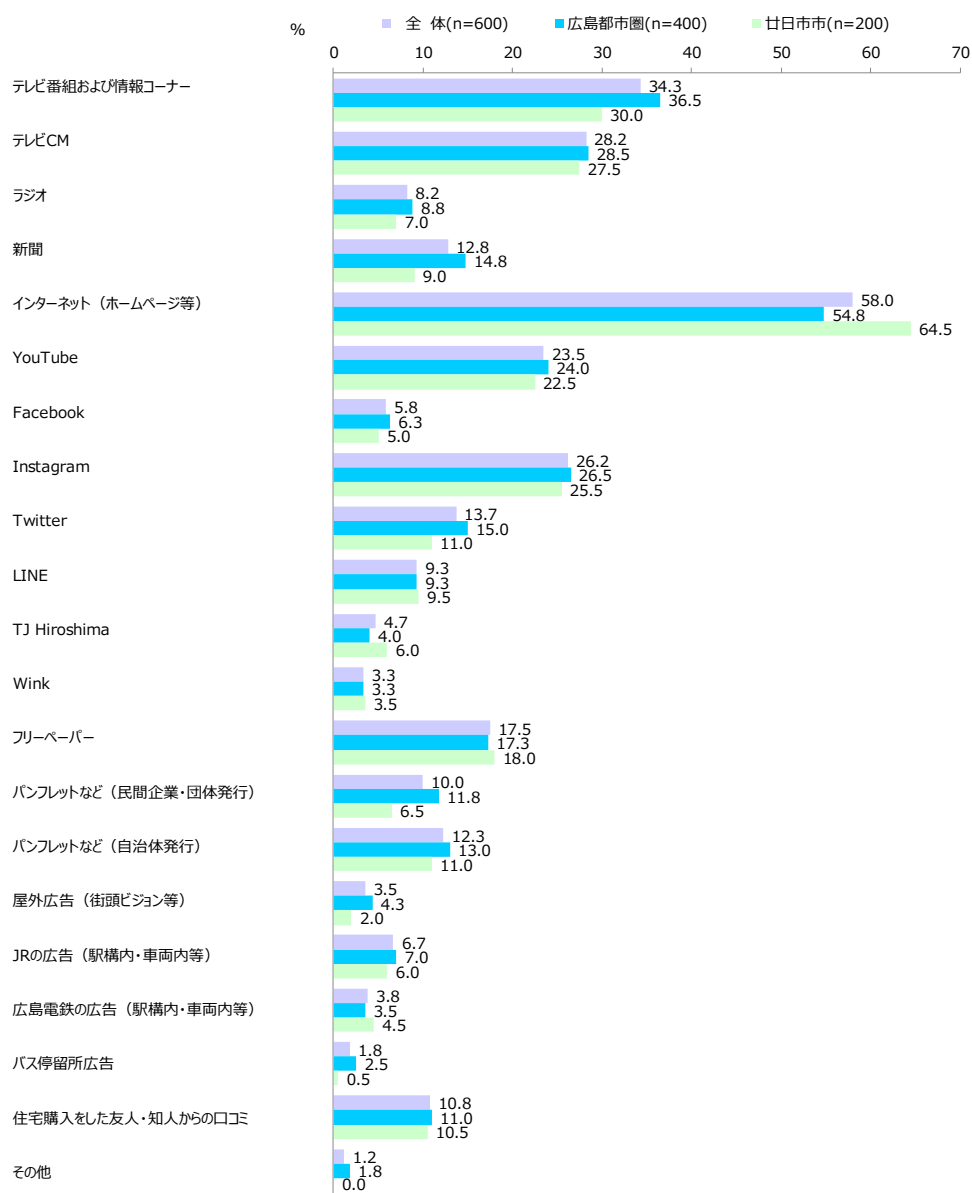


Q あなたは主にどのような方法で住居・居住地・地域に関する情報を入手していますか？

全体では、「インターネット（ホームページ等）」が58.0%で最も高く、次いで「テレビ番組および情報コーナー」が34.3%で続く。

広島都市圏は「テレビ番組および情報コーナー」（36.5%）、「新聞」（14.8%）、「パンフレットなど（民間企業・団体発行）」（11.8%）が廿日市市に比べて関心が高い傾向を示しており、廿日市市は「インターネット（ホームページ等）」（64.5%）が広島都市圏に比べて関心が高い傾向を示している。

図 33 住居・居住地・地域に関する情報を入手する方法（n=600）

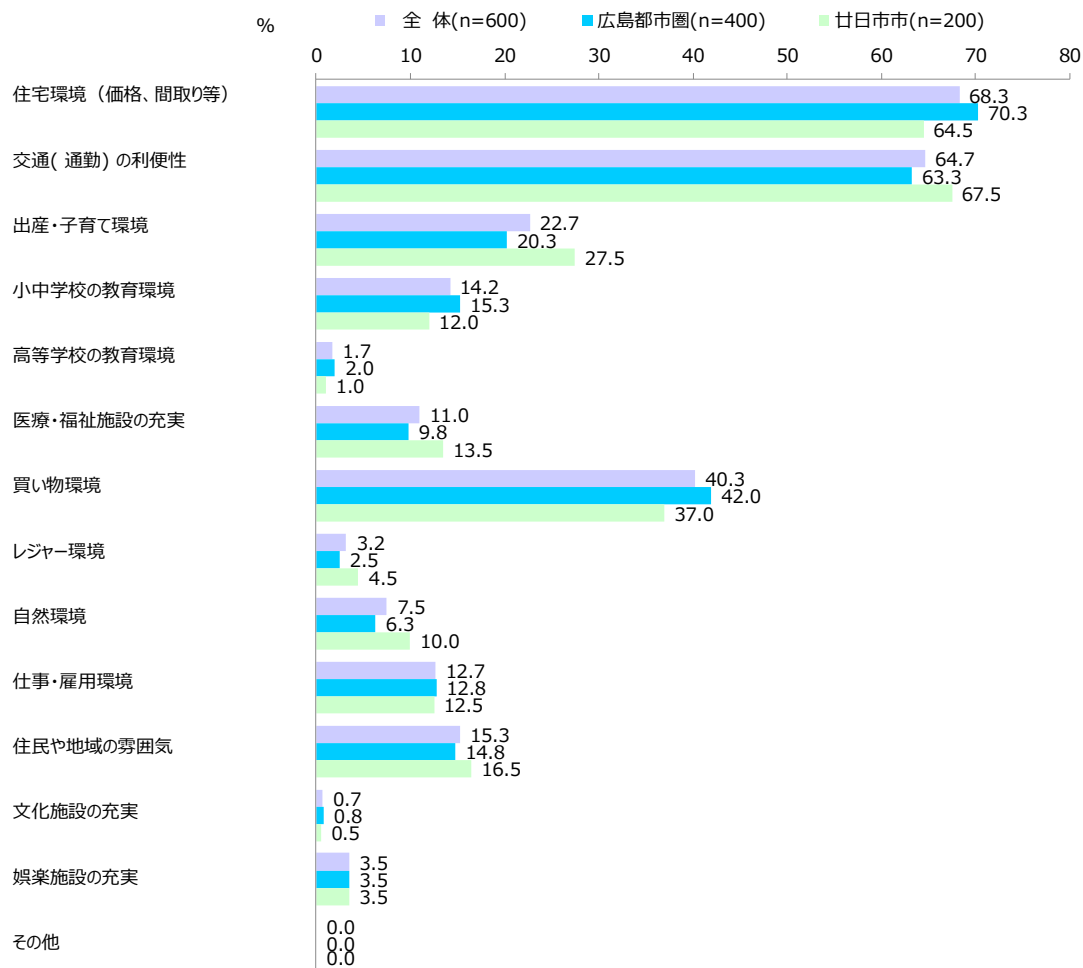


Q あなたが居住地（引っ越し先）を決めるときに重視する点を以下の中から選んでください。（3つまで）

全体では、「住宅環境（価格、間取り等）」が68.3%で最も高く、次いで「交通（通勤）の利便性」が64.7%で続く。

広島都市圏は「住宅環境（価格、間取り等）」（70.3%）、「買い物環境」（42.0%）が廿日市市に比べて高い傾向を示しており、廿日市市は「出産・子育て環境」（27.5%）が広島都市圏と比べて高い傾向を示している。

図 34 居住地（引っ越し先）を決めるときに重視する点（n=600）



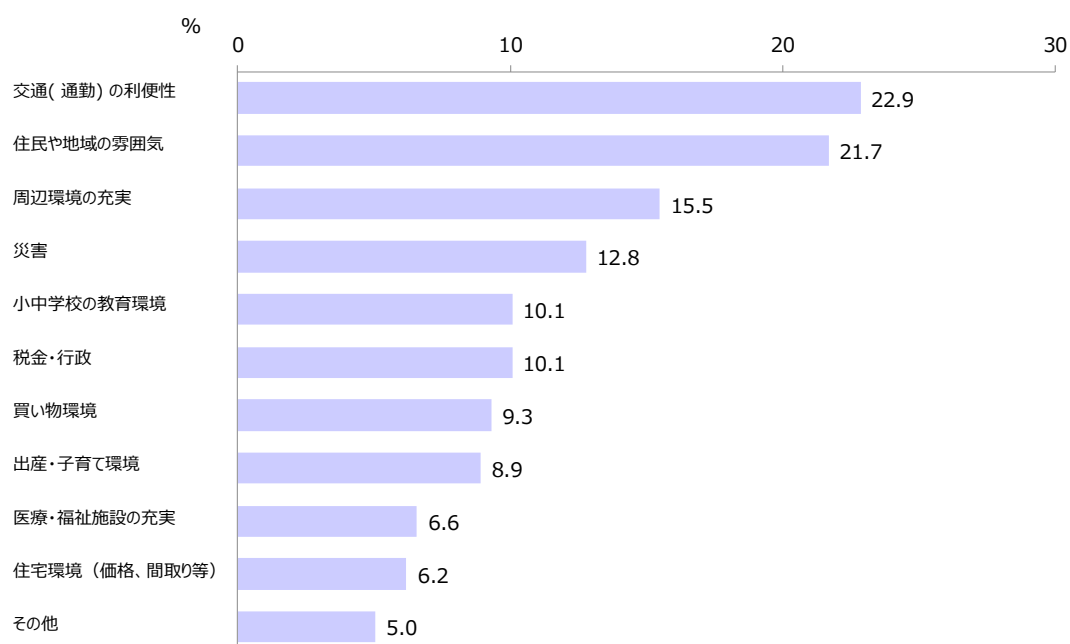
Q あなたが居住地域を決めるときに、調べておけばよかったこと、役に立った情報があれば教えてください。

※自由回答の記述をカテゴリー毎に分類し、集計した。

下図の母数は特になし・わからない等の回答者を除いた数としている。

「交通（通勤）の利便性」が 22.9%で最も高く、次いで「住民や地域の雰囲気」が 21.7%で続く。

図 35 居住地域を決めるときに、調べておけばよかったこと、役に立った情報（n=258）



令和 3 年度廿日市市シティプロモーション業務
報告書

廿日市市経営企画部シティプロモーション室
〒738-8501
廿日市市下平良 1 丁目 11-1 市役所 4F
TEL : 0829-30-9221

発行年月日 : 令和 4 年 3 月 31 日